

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8138

件名	公共下水道41分区ほか1私道枝線工事	
履行場所	海老名市 本郷ほか 地内	
工期	令和8年8月5日～令和8年11月12日(100日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	25,872,000 円 (税込)	23,520,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円 (建築一式工事の場合は8千万円) 以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く	
	落札件数制限	あり (第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで) 詳細は入札説明書等を参照してください。	
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任 (監理) 技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していることを証する書類の写し。(次の (1) ~ (3) のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書 (経営事項審査) の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> (2) <u>(同通知書発行後に社会保険に加入した場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働 (雇用) 保険料の領収書の写し (3) <u>(法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書	
入札時提出 (システム添付)		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書 (工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>	
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 (落札候補者決定の翌開札日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類	

位置図

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事

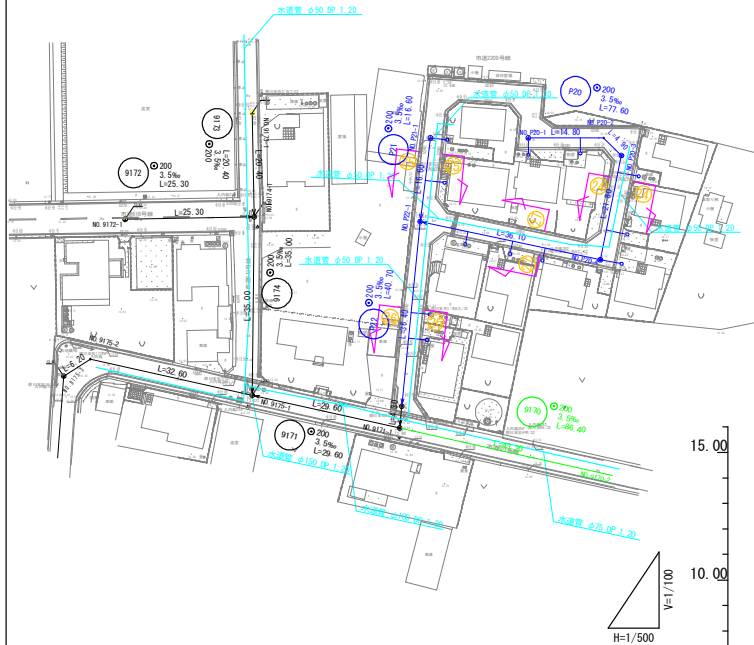


位置図

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事



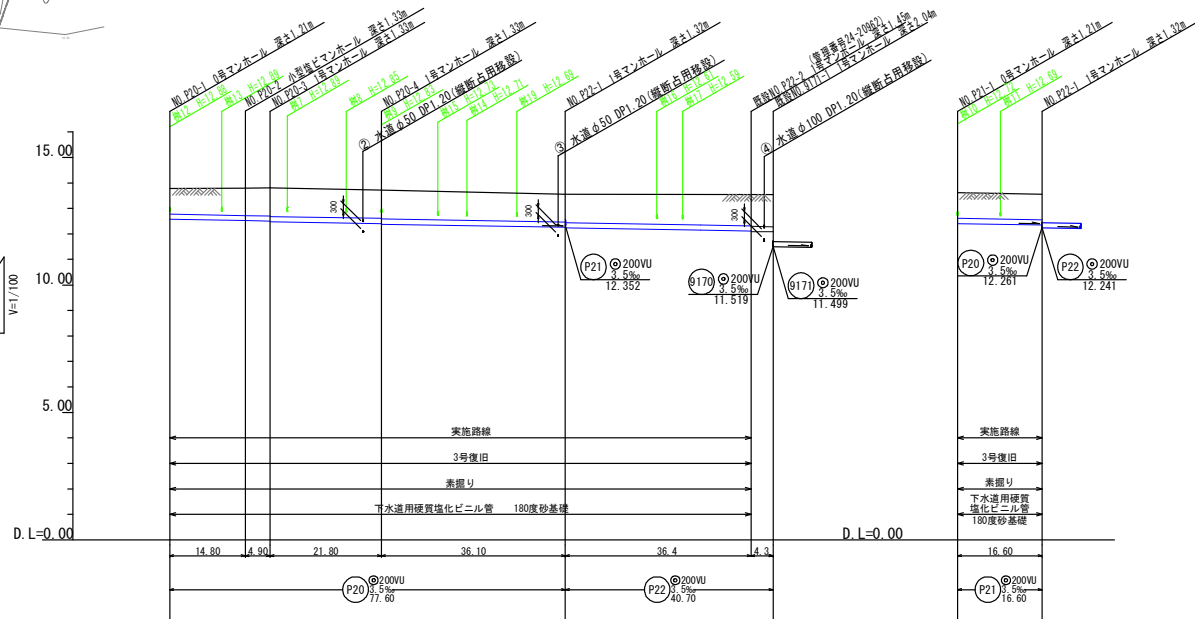
平面図 縮尺 1:500



凡例

記号	名称
→ (blue)	実施管路
→ (green)	計画管路
→ (black)	既設管路
○ (with diameter)	管径 (mm) なめ (‰) 距離 (m)
— (blue)	水道管
— (pink)	NTT
● (green)	0号独立マンホール
● (blue)	1号独立マンホール
⊗ (green)	複層化ビニル製マンホール
○ (with arrow)	リフバンド管

縦断面図 縮尺 縦=1:100 横=1:500



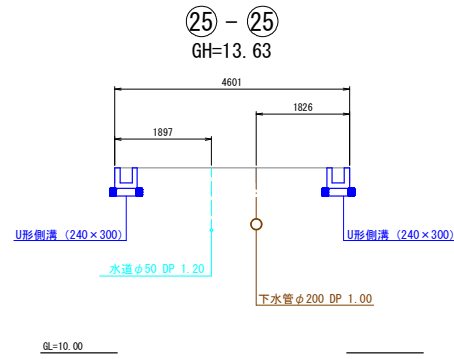
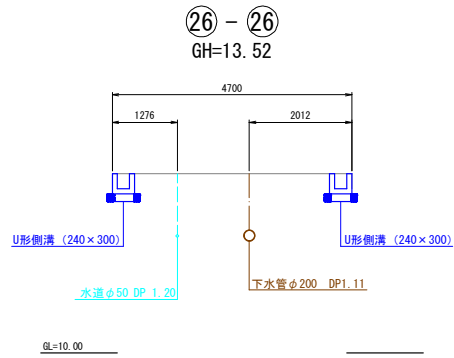
地層	1	2	3	4	5	6	7	8
地層	13.78	13.80	13.81	13.72	13.56	13.54	13.54	13.56
土厚	1.00	1.07	1.12	1.13	1.09	1.23	1.00	1.00
管底高	-12.572	-12.500	-12.503	-12.507	-12.261	-12.014	-12.009	-12.352
管頂高	1.32 (1.36)	1.39 (1.42)	1.44 (1.47)	1.44 (1.47)	1.41 (1.43)	1.52 (1.48)	1.55 (1.52)	1.32 (1.32)
埋込距離	0.00	14.80	19.70	41.50	77.60	36.40	118.30	0.00
単面距離	0.00	14.80	4.90	21.80	36.10	40.70	4.3	16.60
高差	W.P20 12.572	W.P21 12.500	W.P21 12.503	W.P21 12.507	W.P21 12.261	W.P22 12.014	W.P22 12.009	W.P21 12.352

路線番号
P20
P22
P21

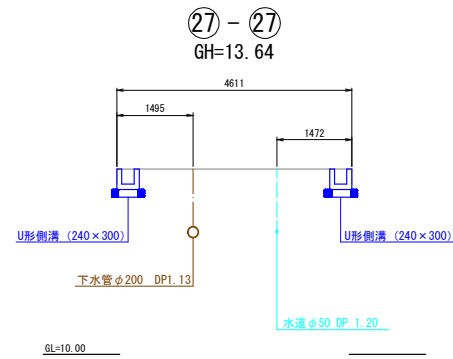
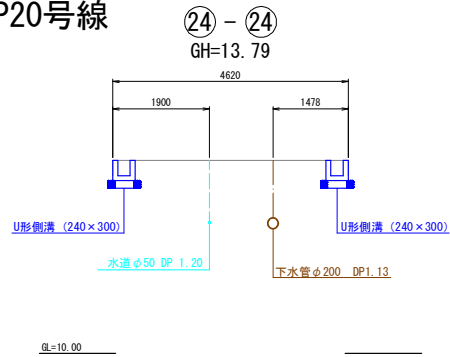
工事名	令和8年度 公共下水道41分区ほか1私道枝線工事		
路線名	左41分区		
工事場所	海老名市本郷ほか2地内		
図面名	平面縦断面図	縮尺	縦=1:100 横=1:500
図面番号	全 7 葉の内第 1 号		
神奈川県海老名市役所			

横断面図

S=1:50

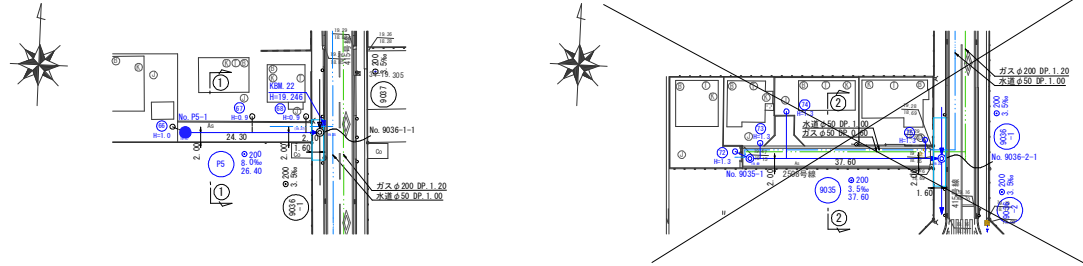


P20号線

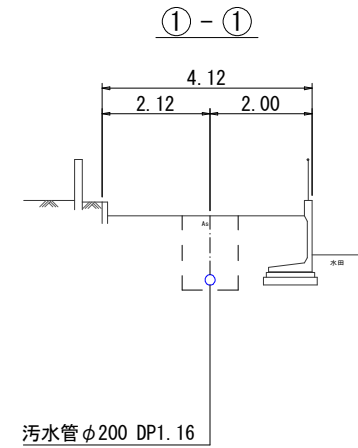


工事名	令和8年度 公共下水道41分区ほか1私道枝線工事		
路線名	41分区		
工事場所	海老名市木郷ほか1地内		
図面名	横断面図	縮尺	1:50
図面番号	全 7 葉の内第 2 号		
神奈川県海老名市役所			

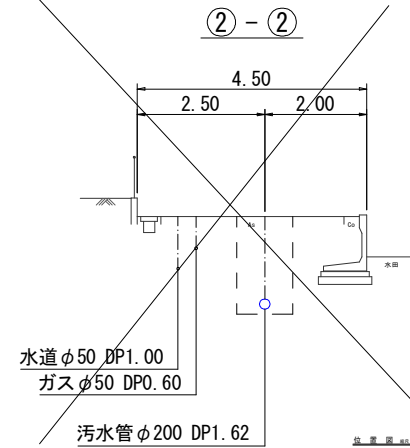
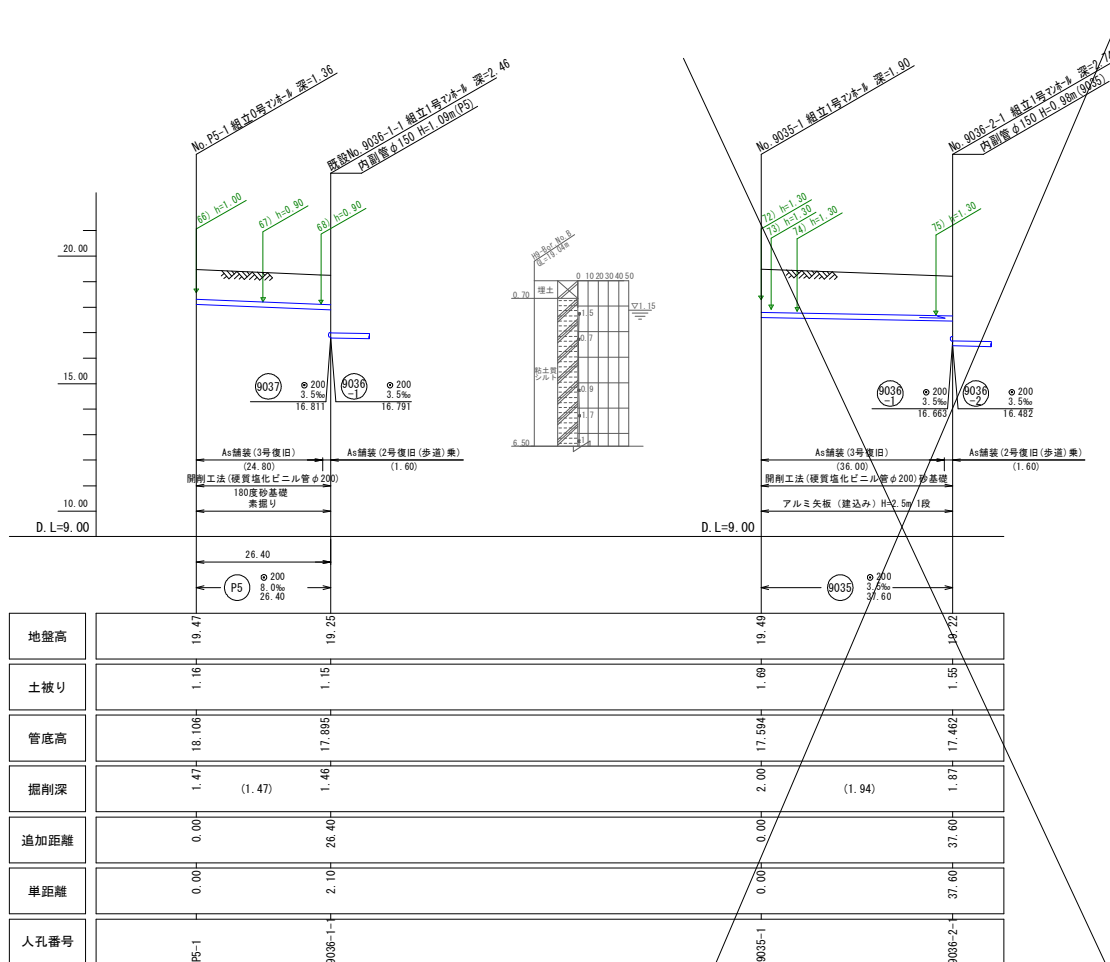
平面図 縮尺 1:500



横断面図 縮尺 1:50



縦断面図 縮尺 縦=1:100 横=1:500

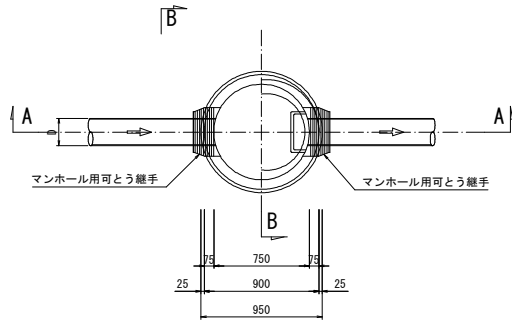


路線番号	
P5 (9035)	
工事名	令和3年度 公共下水道41分区ほか1私道接続工事
処理区名	左41分区
工事場所	海老名市河原口ほか1地内
図面名	平面図、縦断面図、横断面図 附 図示
図面番号	全7葉の内 第3号
神奈川県海老名市役所	

0号組立マンホール標準構造図 縮尺 1:20

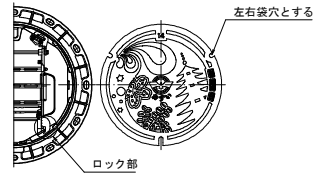
※人孔深さH=2.00m以上は転落防止梯子付鉄蓋とすること
 ※緊急輸送路及び2車線以上の場合はマンホール蓋はT-25を使用すること
 ※調整モルタルは30mm以上使用すること

平面図



指定鉄蓋

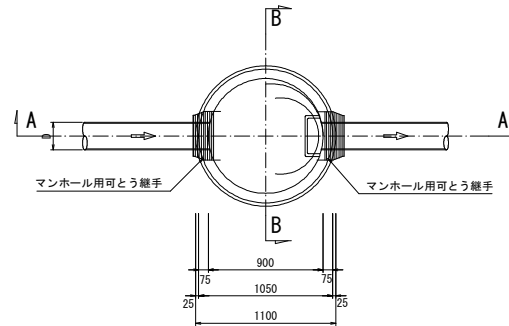
縮尺無し(参考図)



1号組立マンホール標準構造図 縮尺 1:20

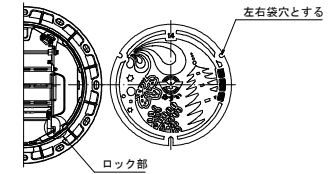
※人孔深さH=2.00m以上は転落防止梯子付鉄蓋とすること
 ※緊急輸送路及び2車線以上の場合はマンホール蓋はT-25を使用すること
 ※調整リングは50mmは使用不可とすること
 ※調整モルタルは30mm以上使用すること

平面図

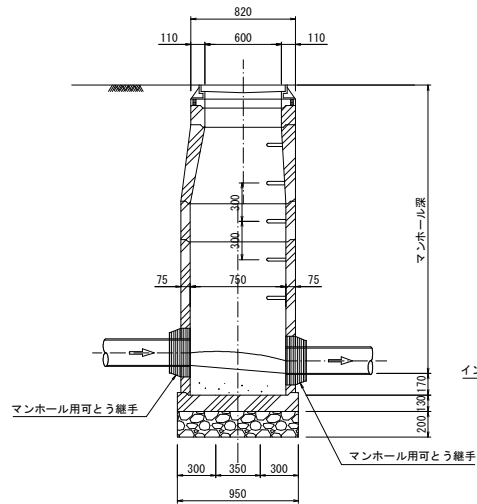


指定鉄蓋

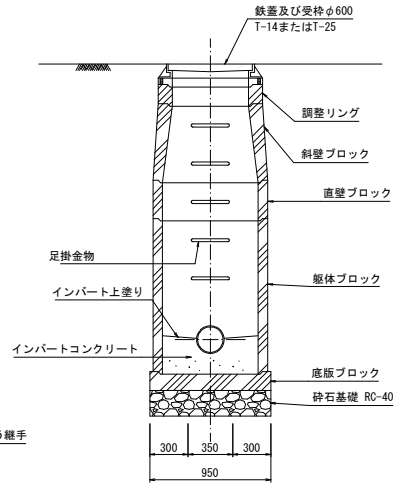
縮尺無し(参考図)



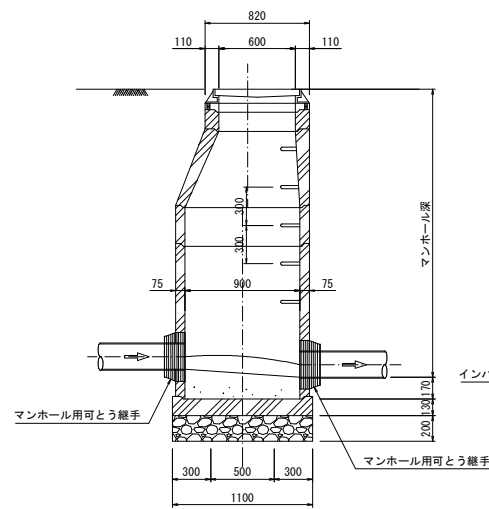
A-A 断面図



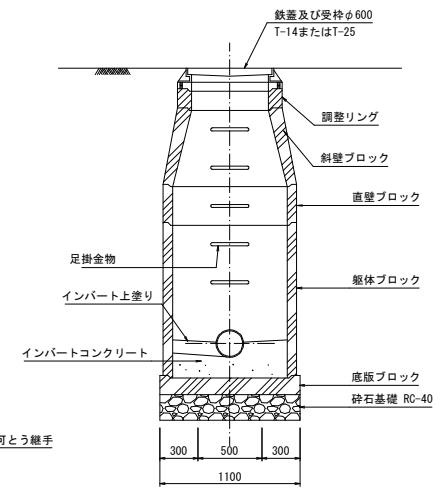
B-B 断面図



A-A 断面図



B-B 断面図

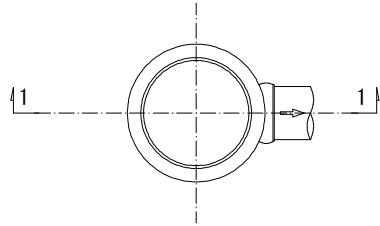


工事名	令和8年度 公共下水道41区か1私道接続工事
処理区名	左36・41分区
工事場所	海老名市本郷ほか1地内
図面名	0号・1号組立マンホール構造図 縮尺 1:20
図面番号	全 7 葉の内 第 4 号
神奈川県海老名市役所	

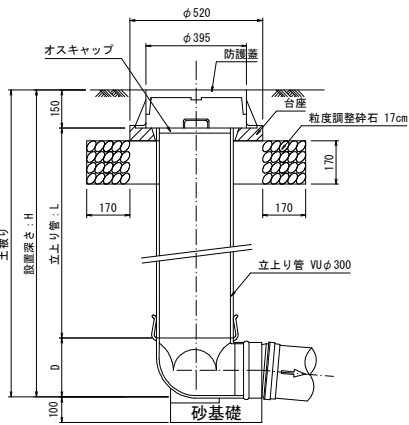
小口径塩ビマンホール標準構造図 縮尺 1:10

起点部

平面図

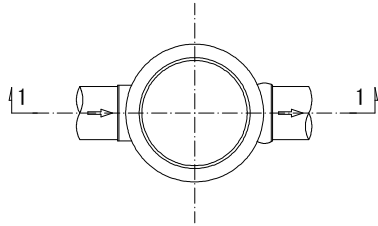


1-1断面図

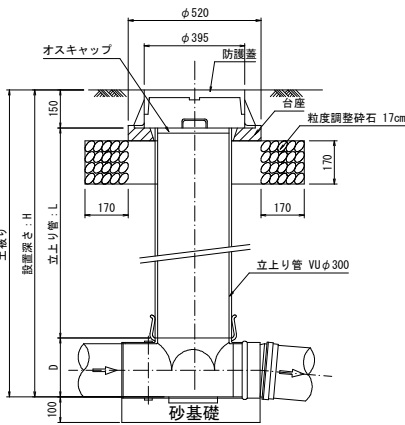


直線部

平面図



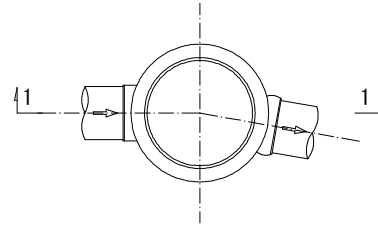
1-1断面図



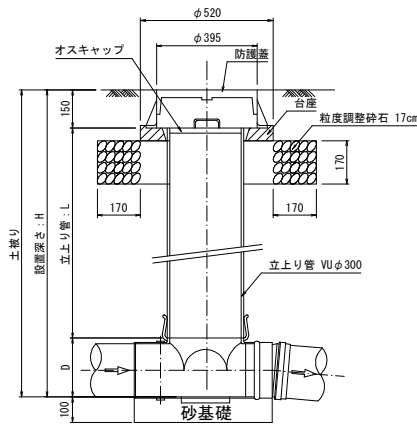
ストレート部

屈曲部

平面図



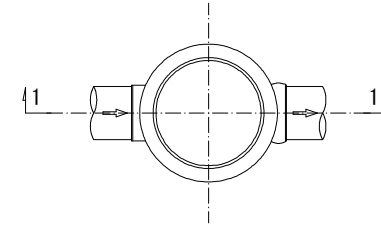
1-1断面図



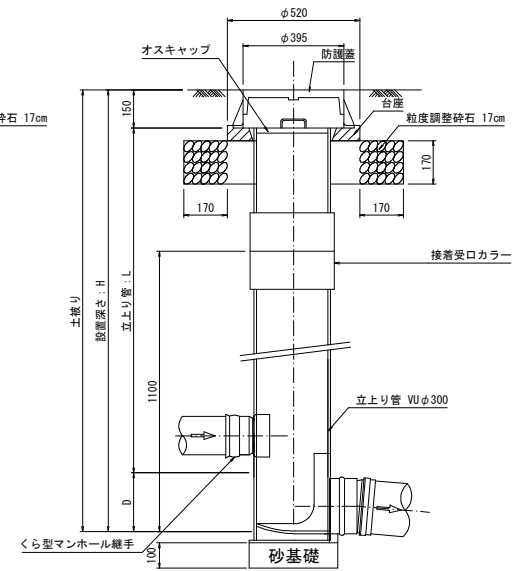
屈曲部

落差部

平面図



1-1断面図



指定鉄蓋
縮尺無し(参考図)



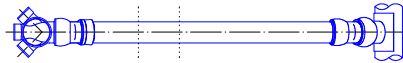
工事名	令和8年度 公共下水道41区か1私道接続工事
処理区名	左36・41分区
工事場所	海老名市本郷ほか1地内
図面名	小口径塩ビマンホール標準構造図 縮尺 1:20
図面番号	全 7 葉の内 第 5 号
神奈川県海老名市役所	

汚水柵取付管標準図

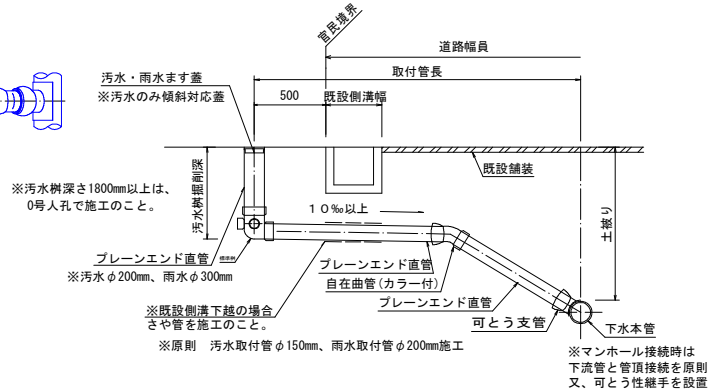
縮尺 1:20

横型

平面図

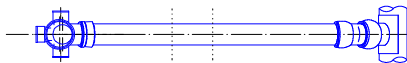


縦断面図

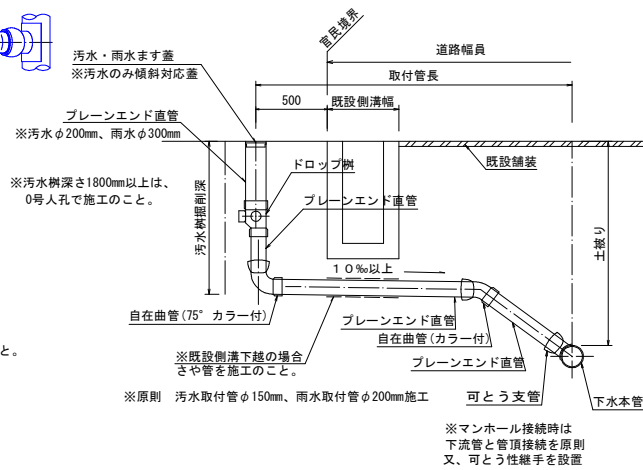


縦型

平面図



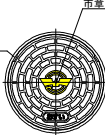
縦断面図



塩ビ柵蓋

※蓋中央の市章については、海老名市管理の柵に使用すること。

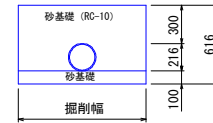
汚水柵蓋φ200



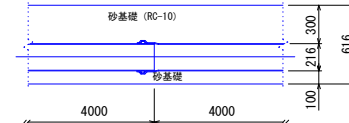
硬質塩化ビニル管基礎標準図

縮尺 1:20

断面図



縦断面図

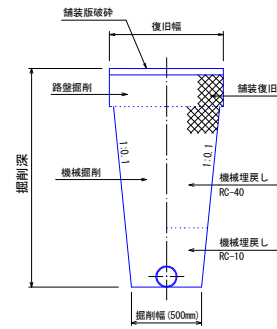


土工標準図

縮尺 1:20

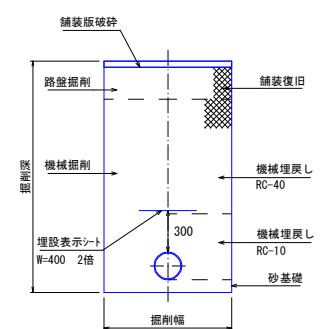
取付管 (塩ビ管φ150)

掘削 埋戻し



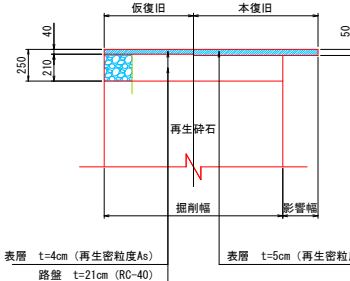
本管 (塩ビ管φ200)

掘削 埋戻し

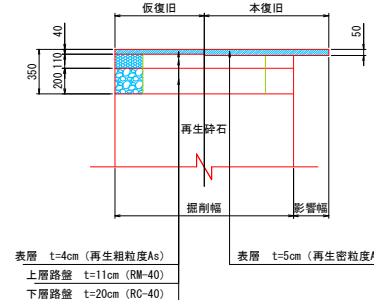


舗復旧断面図 縮尺 1:20

2号復旧(歩道) (出入口部)



3号復旧(簡易)



工事名	令和8年度 公共下水道41ほか1私道修繕工事
処理区名	左21・41分區
工事場所	海老名市本郷ほか1地内
図面名	土木部管渠科 管渠部 管渠工区 管渠部 管渠工区 管渠部 管渠工区
図面番号	全 7 葉の内 第 6 号
神奈川県海老名市役所	

工事説明書

(特記仕様書)

工事件名:公共下水道41分区ほか1私道枝線工事

工事場所:海老名市 本郷ほか 地内

1 目的

本工事は、公共下水道汚水施設を整備することにより、地域住民の衛生環境の向上及び公共用水域の水質の保全を図るために実施するものです。

2 工事概要

工事延長 L=157.0m

41分区私道

L=130.6m

○管きよ工(φ200mm) 1式

○マンホール工 1式 (新設1号:3箇所、新設0号:2箇所、新設塩ビ小型マンホール:1箇所)

○取付管およびます工 1式 (汚水柵新設 12箇所)

○付帯工 1式

○仮設工 1式

36分区私道

L=26.4m

○管きよ工(φ200mm) 1式

○マンホール工 1式 (新設0号:1箇所、既設1号MH内副管:1箇所)

○取付管およびます工 1式 (汚水柵新設 3箇所)

○付帯工 1式

○仮設工 1式

3 仕様(施工管理)

- ・ 本工事は、海老名市土木工事共通仕様書及び海老名市土木工事施工管理基準に準じて施工すること。
- ・ 原則として、アスベストを原料としない建材を用いて施工すること。また、使用材料については、アスベストを原材料としていない旨の証明書メーカーより提供させ、監督職員の確認を得ること。
- ・ 海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、監督員と協議し、決定する。
- ・ 本工事請負業者は、再生砂(RC-10)を使用する場合、製造者側から試験結果報告書を入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けること。
- ・ 上記以外の内容については、監督員と協議すること。また、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

4 工程管理

- ・ 契約工期 令和8年8月5日 から 令和8年11月12日 まで

5 安全対策

- ・ 工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
- ・ 特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないよう、安全対策(安全柵・チューブライト等)を行うこと。
尚、特に夜間の安全管理については、留意すること。
- ・ 風雨が強い場合、工事現場の見周りをを行い、工事看板、仮囲い、仮設電力、重機等に破損、転倒等が無いか確認し、監督員に状況を報告すること。
また、気象情報で注意報及び警報が発令された場合においては、特に留意すること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

6 仮設備関係

- ・ 工事用水等は、請負業者の負担とする。
- ・ 仮設備(現場事務所等)を設置する場合は位置、規模等について監督員の承諾を得ること。

7 道路交通関係

- ・ 本工事は、近隣住民の生活を最優先し**昼間施工**することとする。
- ・ 看板による工事予告及び迂回のお願いは、工事着手日の原則1週間以上前から行うこと。
十分な周知を行わない限り、現場着手を認めない。
- ・ 一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。
- ・ 一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

8 海老名環境マネジメントシステム関係

- ・ 本工事は、海老名環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、発注者の伝達事項を遵守し、下表の事項に留意し施工すること。

作業	配慮事項
掘削	排出土の発生を抑える整備内容・構造を検討する
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
排出土処理	極力現場内での利用を図る
	搬出する場合は他の市内工事での利用を図る
	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石、再生砂を使用する
コンクリート 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
アスファルト 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
構造物	二次製品を積極的に使用する
	基礎材は再生砕石および再生砂を使用する
	熱帯材以外のコンクリート型枠を使用する
路盤工	路盤材に再生粒度調整砕石、再生砕石、As安定処理材を使用する
工事作業機械・車両 運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する
	工事作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない

9 工事全般

- ・ 事前調査は十分に行い、不明確な部分については工事打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。
なお、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。
- ・ 工事に際し、現場代理人および主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人においては、作業中現場に常駐すること。
- ・ 現場から発生する不要物等が、民地部に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。
- ・ 現場で市民等により工事内容の説明を求められた際は、説明責任を果たすこと。
- ・ 騒音・振動及び粉塵等工事沿線住民に対し、不利益になりうることは工事期間及び時間等、十分に配慮し、施工にあたること。
- ・ 撤去殻は大きな音が出ないように投げたりせず、静かに積み込みを行うこと。また、重機等の重量物を移動する際は、ゆっくりと正確に行うこと。
- ・ 施工工程全般において、5cm以上の段差を生じさせないこと。
- ・ 乳剤の散布を行う場合は飛散防止の養生を確実に行うこと。また、合材運搬車両等の工事車両は乳剤を付着させたまま、既設道路を走り、舗装面を汚さないように対策を講じること。万が一、既設道路を汚してしまった場合は、請負者で責任をもち清掃すること。
- ・ ゴミ集積所が工事区間内にある場合は、関係部局へ届け出ること。
- ・ 関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち、責務を果たすこと。

10 関係官公庁その他への手続き

- ・ 請負者は、業務を実施するため、関係官公庁等に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとする。

11 土地への立入り等

- ・ 請負者は、業務を実施するために国有地、公有地又は私有地に立ち入る場合は、関係者と十分な協調を保ち、監理業務が円滑に進捗するように努めなければならない。なお、やむを得ない理由により、現地への立ち入りが不可能となった場合には、直ちに監督職員に報告し、協議しなければならない。

12 守秘義務

- ・ 請負者は、業務の処理上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

13 履行報告義務

- ・ 請負者は、着手前と毎月末に履行報告書を提出し、業務進捗状況を報告するものとする。なお、様式は指定様式とし、実施比較表を添付の上、進捗状況が詳細に認出来る様記載するものとする。

14 その他

- ・ 本作業を進める上で疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議の上、実施するものとする。また、協議については書面(打合せ記録簿)で行うものとする。
また、本特記仕様書及び別紙施工条件明示書に定めのない疑義事項については、監督職員と協議のうえ、履行するものとする。
- ・ 請負者は、上記事項をすべて理解した上で工事契約及び施工にあたること。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第3条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

- 第4条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。
- 2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

- 第5条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。
- 2 受注者は、産業廃棄物管理票(紙manifest)又は電子manifestにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(その他)

第6条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

施工条件明示書（土木工事共通）

1 工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	公共下水道41分区ほか1私道枝線工事		
工事場所	海老名市 本郷ほか 地内		
工事目的	本工事は、公共下水道汚水施設を整備することにより、地域住民の衛生環境の向上及び公共用水域の水質の保全を図るために実施するものです。		
工事概要	工事延長	L=157m	
	41分区私道		L=130.6m
	○管きょ工（塩ビ管φ200）	1式	
	○マンホール工	1式	
	○取付管およびます工	1式	
	○付帯工	1式	
	○仮設工	1式	
	36分区私道		L=26.4m
	○管きょ工（塩ビ管φ200）	1式	
	○マンホール工	1式	
	○取付管およびます工	1式	
	○付帯工	1式	
	○仮設工	1式	
契約工期	令和8年8月5日	から	令和8年11月12日 まで
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金事業	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	
		<input type="checkbox"/> 県費	
	<input type="checkbox"/> 市単独事業		
設計区分	<input type="checkbox"/> 単独積算		
	<input checked="" type="checkbox"/> 合算積算	公共下水道41分区私道枝線	工事
		公共下水道36分区私道枝線	工事

2 積算諸条件

- 主たる工種 : 下水道工事（2）
- 施工地域・工事場所区分 : 一般交通影響あり（2）
- 契約保証の方法 : 発注者が金銭的保証を必要とする
- 施工パッケージの使用（一部使用含む） : 有 無
- 週休二日制確保工事該当の有無 : 発注者指定（当初計上） 受注者希望（変更補正） 無
- その他 : 施行する箇所が点在する工事の積算を実施

【使用歩掛及び単価等】

<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	7年	7月
<input checked="" type="checkbox"/> 諸経費率	適用年版：令和	7年	7月
<input checked="" type="checkbox"/> 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	7年版	
<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	8年	5月
<input checked="" type="checkbox"/> 刊行物	適用年版：令和	8年	4月
<input type="checkbox"/> 特別調査	適用年版：令和	年	月
<input checked="" type="checkbox"/> 海老名市見積単価等	適用年版：令和	8年	4月
<input type="checkbox"/> その他（ ）	適用年版：令和	年	月

3 施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (他工事件名等) <input type="checkbox"/> 有 (工期、内容等)
	2	当工事における施工時期の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (制約を受ける施工内容等) <input type="checkbox"/> 有 (施工時期等)
	3	施工時間について	<input checked="" type="checkbox"/> 昼間施工 (その他特記事項) <input type="checkbox"/> 夜間施工 (一部含む)
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (関係機関名) <input type="checkbox"/> 有
	5	工事着手前に地上物件 (家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (対象内容) <input type="checkbox"/> 有
	<p>※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。</p>		
	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	<input type="checkbox"/> 無 (詳細内容、作業不能日数等) <input checked="" type="checkbox"/> 有 夏季休暇3日 ※実日数に猛暑日を考慮した雨休率を乗じた不稼働日を計上
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について (用地買収状況について)	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (用地未取得部分等) <input type="checkbox"/> 有 (取得予定年月日等)
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等) <input type="checkbox"/> 有
	3	使用後の復旧条件	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (復旧内容等) <input type="checkbox"/> 有
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	<input type="checkbox"/> 無 (建設機械と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による <input checked="" type="checkbox"/> 有 (作業時間と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による
	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (対策内容) <input type="checkbox"/> 有

【4】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （指定内容） <input type="checkbox"/> 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	<input type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> 上水道 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	3	交通誘導警備員の配置について	<input type="checkbox"/> 無 （1）交通誘導員の配置 現場交通状況により2名配置（交代要員あり） <input checked="" type="checkbox"/> 有 （2）配置期間 現場実施期間中
【5】 工食用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （搬入経路・使用期間等の制限） <input type="checkbox"/> 有 （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （仮設道路に関する安全施設） <input type="checkbox"/> 有 （工事後の措置、維持補修内容）
【6】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	<input type="checkbox"/> 無 （建設発生土の処分先） <input checked="" type="checkbox"/> 有 田代受入地 愛甲郡愛川町田代1951番地 株式会社織戸組 愛川事業所 046-281-1012
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	<input type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊 <input type="checkbox"/> 建設発生木材 <input type="checkbox"/> 建設発生木材（伐木・除根材） <input checked="" type="checkbox"/> 建設汚泥 <input type="checkbox"/> 建設混合廃棄物 <input type="checkbox"/> 金属くず <input type="checkbox"/> その他（ ） ※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること
※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。			
【7】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	<input type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input type="checkbox"/> 電柱 <input checked="" type="checkbox"/> 上水道 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> ガス管 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 架空電線 <input type="checkbox"/> 標識・看板 <input type="checkbox"/> その他（ ）

【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (対象内容) 工法区分： 使用材料： <input type="checkbox"/> 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：
【9】 その他	1	工事現場発生品がある場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (品名、数量等) <input type="checkbox"/> 有
	2	支給材料及び貸与品がある場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (品名、数量等) <input type="checkbox"/> 有
	3	特殊・特定使用材料を使用する場合及び資材搬入等に制限がある場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (品名、数量、搬入制限等) <input type="checkbox"/> 有
	4	発生売却品評価額(スクラップ等)を計上している場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (品名等) <input type="checkbox"/> 有
	5	公ます設置について	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 宅地内に設置する公共汚水枡の整備については、地権者の意向を確認してからの作業になります。
	6	道路側溝を下越して施工する場合、管の勾配やたるみに十分注意して施工すること。	

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

令和 8 年 度

公共下水道 41 分区ほか 1 私道枝線工事設計書

工 事 番 号	R8_05単R7_07歩 4 1ほか1私道枝	施 工 年 度	令和8年度
工 事 名 称	公共下水道41分区ほか1私道枝線工事		
工 事 場 所	海老名市 本郷ほか 地内		
施 工 主	海老名市	工事概要 工事延長 L=157m 41分区私道 L=130.6m 管きょ工1.0式・・・塩ビ管 φ 200VU L=125.9m マンホール工1.0式・・・組立1号MH N=3箇所、組立0号MH N=2箇所 小型塩ビMH N=1箇所 取付管およびます工1.0式・・・塩ビ樹・取付管 N=12.0箇所 付帯工1.0式・・・仮復旧、本復旧 仮設工1.0式・・・交通誘導警備員 36分区私道 L=26.4m 管きょ工1.0式・・・塩ビ管 φ 200VU L=25.5m マンホール工1.0式・・・組立0号MH N=1箇所、既設組立1号MH内副管 取付管およびます工1.0式・・・塩ビ樹・取付管 N=3箇所 付帯工1.0式・・・仮復旧、本復旧 仮設工1.0式・・・交通誘導警備員	
設 計 区 分	下水道工事(2)		
路 線 名	左41・36分区		
工 事 期 間	令和 8年 8月 5日 ～ 令和 8年 11月 12日		
工 事 日 数	100 日		
部 課 名	まちづくり部下水道課		
積 算 担 当	管路施設係		
合 計 額			
工 事 価 格			
消 費 税 相 当 額			

令和 8 年 度

公共下水道 41 分区ほか 1 私道枝線工事設計書

【41 分区私道】

番 号	R8_05単R7_07歩41ほか1私道枝	施 工 年 度	令和8年度
名 称	公共下水道41分区ほか1私道枝線工事		
場 所	海老名市 本郷ほか 地内		
施 工 主	海老名市	概要 41分区私道 L=130.6m 管きょ工1.0式・・・塩ビ管φ200VU L=125.9m マンホール工1.0式・・・組立1号MH N=3箇所、組立0号MH N=2箇所 小型塩ビMH N=1箇所 取付管およびます工1.0式・・・塩ビ柵・取付管 N=12.0箇所 付帯工1.0式・・・仮復旧、本復旧 仮設工1.0式・・・交通誘導警備員	
設 計 区 分	下水道工事(2)		
路 線 名	左41・36分区		
期 間	令和8年8月5日～令和8年11月12日		
日 数	100日		
部 課 名	まちづくり部下水道課		
積 算 担 当	管路施設係		
合 計 額			
価 格			
消費税相当額			

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件				
工 種	下水道工事（２）	工事日数(内冬日数)	100日/12日	共通仮設費対象外額
場所区分	一般交通影響有り（２）	支給品費		現場管理費対象外額
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額
積雪寒冷地域	なし			

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数３位四捨五入２位止めとする。

$$\begin{aligned} \text{共通仮設費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} - \text{共通仮設費対象外額} - \text{支給共仮費対象外額} + \text{準備費処分費} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad - \quad - \quad + \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \quad \therefore \quad \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

$$\begin{aligned} \text{現場管理費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{支給品費} + \text{支給品費(現)} - \text{現場管理費対象外額} - \text{支給現場費対象外額} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad + \quad - \quad - \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \quad \therefore \quad \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

B- 11号		1号組立マンホール					1式当たり	明細書
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
組立マンホール設置工	1号(内径900mm) 3m以下 施工規模 4箇所未満	箇所	3				D- 10号単価表	
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)	汚水 T-14	組	3					
受枠変形防止材(3セット1組)		組	3					
無収縮モルタル	25kg	袋	3					
調整リング	600×150	個	3					
組立式マンホール(1号)	斜壁 600×900×600	個	3					
組立式マンホール(1号)	躯体フック 900×600	個	3					
組立式マンホール(1号)	底板 有効高130	個	3					
底部工(組立式)	組立1号マンホール	箇所	3				D- 11号単価表	
底部工(組立式)	既設組立1号マンホール	箇所	1				D- 12号単価表	
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)	塩ビ管用 φ200	個	8					
削孔費 1号マンホール 1種 5m以下	塩ビ管 φ150	箇所						
削孔費 1号マンホール 1種 5m以下	塩ビ管 φ200	箇所						

B- 17号		仮復旧工					1式当たり	明細書
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	309				施工P-01	
舗装版切断濁水処理工	北部地区	式	1				C- 8号単価表	
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版 障害等の有無:無し 騒音振動対策:不要	m ²	128				施工P-02	
	舗装版厚:15cm以下							
殻運搬	殻発生作業:舗装版破碎 積込工法区分:機械積込(小規模土工) DID区間の有無:有り	m ³	6				施工P-03	
	運搬距離:5.0km以下							
廃材処理料(北部地区)	A S 殻	m ³	6					
下層路盤 RC-40	t=20cm	m ²	128				施工P-04	
	全仕上り厚:実数入力 施工区分:1層施工							
上層路盤 RM-40	t=11cm	m ²	128				施工P-05	
	全仕上り厚:実数入力 施工区分:1層施工							
仮復旧工 再生粗粒度 (小型)	t=4cm	m ²	128				施工P-06	
	平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 1層当り平均仕上り厚:実数入力 材料:再生密粒度アスコン(13)							

B- 17号明細書(施工P-01)

舗装版切断

舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下

積算単位:m

標準単価:

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		15.05			
K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式/切削深20cm級 フレート径φ56cm	10.24			
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		58.43			
R 1	特殊作業員	19.96			
R 2	土木一般世話役	10.88			
R 3	普通作業員	8.92			
R 4					
R 5					
材料 Z		26.52			
Z 1	コンクリートカッタ(フレート)/径18インチ	22.39			
Z 2	ガソリン/レギュラー, スタント渡し	2.81			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{10.24}{100} \times \frac{15.05}{10.24} \right) \times \frac{15.05}{10.24} \right. \\
 & + \left(\frac{19.96}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{10.88}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{8.92}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \right) \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \\
 & + \left(\frac{22.39}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} + \frac{2.81}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \right) \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \\
 & \left. + \frac{100-15.05-58.43-26.52}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-02)

積算単位: m²

標準単価:

舗装版破碎

舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			12.85			
K 1	バックホウ(クロー、後超小旋回・超低騒音)賃料/山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	12.85			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			81.24			
R 1	土木一般世話役	人	29.54			
R 2	運転手(特殊)	人	27.52			
R 3	普通作業員	人	24.18			
R 4						
R 5						
材料Z			5.91			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	5.91			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{12.85}{100} \times \frac{12.85}{12.85} \right) \times \frac{12.85}{12.85} \right. \\
 & + \left(\frac{29.54}{100} \times \frac{29.54}{29.54} + \frac{27.52}{100} \times \frac{27.52}{27.52} + \frac{24.18}{100} \times \frac{24.18}{24.18} \right) \times \frac{81.24}{29.54+27.52+24.18} \\
 & + \left(\frac{5.91}{100} \times \frac{5.91}{5.91} \right) \times \frac{5.91}{5.91} \\
 & \left. + \frac{100-12.85-81.24-5.91}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-03)

積算単位: m³

標準単価:

殻運搬

殻発生作業: 舗装版破碎、積込工法区分: 機械積込(小規模土工)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 5.0km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/2t積級+良好: タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			71.03			
R 1	運転手(一般)	人	71.03			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			8.72			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	8.72			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{20.25}{100} \times \frac{20.25}{20.25} \right) \times \frac{20.25}{20.25} \right. \\
 & + \left(\frac{71.03}{100} \times \frac{71.03}{71.03} \right) \times \frac{71.03}{71.03} \\
 & + \left(\frac{8.72}{100} \times \frac{8.72}{8.72} \right) \times \frac{8.72}{8.72} \\
 & \left. + \frac{100-20.25-71.03-8.72}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-04)

下層路盤 RC-40/t=20cm

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 200mm

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			5.00			
K 1	小型ハックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.99			
K 2	振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4t (排出ガス対策型含む)	日	1.78			
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			75.15			
R 1	運転手(特殊)	人	27.03			
R 2	特殊作業員	人	15.84			
R 3	普通作業員	人	15.70			
R 4	土木一般世話役	人	13.01			
R 5						
材料 Z			19.85			
Z 1	再生クラッシュラン / RC-40	m ³	17.77			
Z 2	軽油 / ハトロール給油	ℓ	1.99			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.99}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{27.03}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{15.84}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{17.77}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} + \frac{1.99}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} \right) \right. \right. \\
 & \left. \left. + \frac{100-5.00-75.15-19.85}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-05)

上層路盤 RM-40/t=11cm

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 110mm

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		4.66			
K 1 小型ハックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.78			
K 2 振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4t (排出ガス対策型含む)	日	1.66			
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		69.96			
R 1 運転手(特殊)	人	25.16			
R 2 特殊作業員	人	14.75			
R 3 普通作業員	人	14.61			
R 4 土木一般世話役	人	12.11			
R 5					
材料 Z		25.38			
Z 1 再生粒度調整碎石 / RM-40	m ³	23.44			
Z 2 軽油 / ハートル給油	ℓ	1.85			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.78}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} + \frac{1.66}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{25.16}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} + \frac{14.75}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} \right. \\
 & \left. \left. + \frac{14.61}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} + \frac{12.11}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{23.44}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} + \frac{1.85}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} \right) \\
 & \left. + \frac{100-4.66-69.96-25.38}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-06)

仮復旧工 再生粗粒度(小型) / t=4cm

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 40mm

平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: 無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		0.48			
K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 / 運転質量0.5~0.6t	供/日	0.35			
K 2	振動コンパクタ 前進型 / 機械質量40~60kg	供/日	0.10			
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		52.76			
R 1	特殊作業員	人	22.73			
R 2	普通作業員	人	20.37			
R 3	土木一般世話役	人	6.21			
R 4						
R 5						
材料	Z		46.76			
Z 1	再生アスファルト混合物(小型車) / 再生粗粒度アスコン(20)	t	46.58			
Z 2	ガソリン / レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.12			
Z 3	軽油 / ハンドロール給油	ℓ	0.05			
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.35}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} + \frac{0.10}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right) \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right. \\
 & + \left(\frac{22.73}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{20.37}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{6.21}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} \right) \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} \\
 & + \left(\frac{46.58}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.12}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.05}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} \right) \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} \\
 & \left. + \frac{100-0.48-52.76-46.76}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 18号明細書(施工P-01)
舗装版切断

積算単位:m

標準単価:

舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		15.05			
K 1 コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式/切削深20cm級 フレート径φ56cm	供/日	10.24			
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		58.43			
R 1 特殊作業員	人	19.96			
R 2 土木一般世話役	人	10.88			
R 3 普通作業員	人	8.92			
R 4					
R 5					
材料 Z		26.52			
Z 1 コンクリートカッタ(フレート)/径18インチ	枚	22.39			
Z 2 ガソリン/レギュラー, スタント渡し	ℓ	2.81			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{10.24}{100} \times \frac{15.05}{10.24} \right) \times \frac{15.05}{10.24} \right. \\
 & + \left(\frac{19.96}{100} \times \frac{19.96}{19.96} + \frac{10.88}{100} \times \frac{10.88}{10.88} + \frac{8.92}{100} \times \frac{8.92}{8.92} \right) \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \\
 & + \left(\frac{22.39}{100} \times \frac{22.39}{22.39} + \frac{2.81}{100} \times \frac{2.81}{2.81} \right) \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \\
 & \left. + \frac{100-15.05-58.43-26.52}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 18号明細書(施工P-02)

積算単位: m²

標準単価:

舗装版破碎

舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			12.85			
K 1	バックホウ(クロー、後超小旋回・超低騒音)賃料/山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	12.85			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			81.24			
R 1	土木一般世話役	人	29.54			
R 2	運転手(特殊)	人	27.52			
R 3	普通作業員	人	24.18			
R 4						
R 5						
材料 Z			5.91			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	5.91			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{12.85}{100} \times \frac{12.85}{12.85} \right) \times \frac{12.85}{12.85} \right. \\
 & + \left(\frac{29.54}{100} \times \frac{29.54}{29.54} + \frac{27.52}{100} \times \frac{27.52}{27.52} + \frac{24.18}{100} \times \frac{24.18}{24.18} \right) \times \frac{81.24}{29.54+27.52+24.18} \\
 & + \left(\frac{5.91}{100} \times \frac{5.91}{5.91} \right) \times \frac{5.91}{5.91} \\
 & \left. + \frac{100-12.85-81.24-5.91}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 18号明細書(施工P-03)
 殻運搬

積算単位: m³

標準単価:

殻発生作業: 舗装版破碎、積込工法区分: 機械積込(小規模土工)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 5.0km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/2t積級+良好: タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			71.03			
R 1	運転手(一般)	人	71.03			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			8.72			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	8.72			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{20.25}{100} \times \frac{20.25}{20.25} \right) \times \frac{20.25}{20.25} \right. \\
 & + \left(\frac{71.03}{100} \times \frac{71.03}{71.03} \right) \times \frac{71.03}{71.03} \\
 & + \left(\frac{8.72}{100} \times \frac{8.72}{8.72} \right) \times \frac{8.72}{8.72} \\
 & \left. + \frac{100-20.25-71.03-8.72}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 18号明細書(施工P-04)

表層(車道・路肩部) / 再生密粒度 t=5cm

平均幅員:3.0m超、1層当り平均仕上り厚:実数入力、材料:密粒度アスコン(20)、瀝青材料種類:プライムコート PK-3

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 50mm

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		1.38			
K 1 アスファルトフィニッシャ賃料 / ホール型、舗装幅2.3~6.0m	日	0.88			
K 2 タイヤローラ(普通型)賃料 / 質量 13~14 t (排出ガス対策型含む)	日	0.14			
K 3 ロートローラ(マカダム)賃料 / 質量 10~12 t (排出ガス対策型含む)	日	0.13			
K 4					
K 5					
労務 R		10.17			
R 1 普通作業員	人	3.66			
R 2 運転手(特殊)	人	2.06			
R 3 特殊作業員	人	2.03			
R 4 土木一般世話役	人	0.73			
R 5					
材料 Z		88.45			
Z 1 再生アスファルト混合物(小型車) / 再生密粒度アスコン(20)	t	80.70			
Z 2 アスファルト乳剤 / PK-3 プライムコート用	ℓ	7.17			
Z 3 軽油 / ハトリロール給油	ℓ	0.49			
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.88}{100} \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} + \frac{0.14}{100} \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} + \frac{0.13}{100} \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{3.66}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} + \frac{2.06}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} + \frac{2.03}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} + \frac{0.73}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} \right) \\
 & + \left(\frac{80.70}{100} \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} + \frac{7.17}{100} \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} + \frac{0.49}{100} \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} \right) \\
 & \left. + \frac{100-1.38-10.17-88.45}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 18号明細書(施工P-05)

不陸整正

補足材料の有無:有り、補足材料平均厚さ:34mm以上40mm未満

積算単位: m²

標準単価:

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		16.31			
K 1 モータグレーダ 土工用 排対型(2014年規制) / フレド幅 3.1m	供/日	13.06			
K 2 ロートローラ(マカダム) 賃料 / 質量 10~12 t (排出ガス対策型含む)	日	1.63			
K 3 タイロラ(普通型) 賃料 / 質量 13~14 t (排出ガス対策型含む)	日	1.62			
K 4					
K 5					
労務 R		54.32			
R 1 運転手(特殊)	人	26.71			
R 2 普通作業員	人	10.99			
R 3 特殊作業員	人	8.57			
R 4 土木一般世話役	人	8.05			
R 5					
材料 Z		29.37			
Z 1 再生粒度調整碎石 / RM-40	m ³	24.41			
Z 2 軽油 / ハトロール給油	ℓ	4.96			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{13.06}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} + \frac{1.63}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} + \frac{1.62}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{26.71}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{10.99}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{8.57}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{8.05}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} \right) \\
 & + \left(\frac{24.41}{100} \times \frac{29.37}{24.41+4.96} + \frac{4.96}{100} \times \frac{29.37}{24.41+4.96} \right) \\
 & \left. + \frac{100-16.31-54.32-29.37}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

D- 2号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びピラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \frac{1.17}{1.17} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \frac{51.21}{51.21+45.95} + \frac{45.95}{100} \times \frac{45.95}{51.21+45.95} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \frac{1.67}{1.67} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

D- 3号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びピラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \frac{1.17}{1.17} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \frac{51.21}{51.21+45.95} + \frac{45.95}{100} \times \frac{45.95}{51.21+45.95} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \frac{1.67}{1.67} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

D- 11号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

コンクリート

構造物種別: 小型構造物、打設工法: 人力打設、コンクリート規格: 24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類: 一般養生、現場内小運搬の有無: 無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		41.15			
	R 1 普通作業員	人	22.25			
	R 2 土木一般世話役	人	9.19			
	R 3 特殊作業員	人	7.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		58.85			
	Z 1 生コンクリート(高炉セメント) / 18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

× {

$$+ \left(\frac{22.25}{100} \times \frac{22.25}{22.25+9.19+7.69} + \frac{9.19}{100} \times \frac{9.19}{22.25+9.19+7.69} + \frac{7.69}{100} \times \frac{7.69}{22.25+9.19+7.69} \right) \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69}$$

$$+ \left(\frac{58.85}{100} \times \frac{58.85}{58.85} \right) \times \frac{58.85}{58.85}$$

$$+ \frac{100-41.15-58.85}{100} \} =$$

D- 12号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

コンクリート

構造物種別: 小型構造物、打設工法: 人力打設、コンクリート規格: 24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類: 一般養生、現場内小運搬の有無: 無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		41.15			
	R 1 普通作業員	人	22.25			
	R 2 土木一般世話役	人	9.19			
	R 3 特殊作業員	人	7.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		58.85			
	Z 1 生コンクリート(高炉セメント) / 18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

× {

$$+ \left(\frac{22.25}{100} \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69} + \frac{9.19}{100} \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69} + \frac{7.69}{100} \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69} \right) \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69}$$

$$+ \left(\frac{58.85}{100} \times \frac{58.85}{58.85} \right) \times \frac{58.85}{58.85}$$

$$+ \frac{100-41.15-58.85}{100} \} =$$

D- 14号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

コンクリート

構造物種別: 小型構造物、打設工法: 人力打設、コンクリート規格: 24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類: 一般養生、現場内小運搬の有無: 無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		41.15			
	R 1 普通作業員	人	22.25			
	R 2 土木一般世話役	人	9.19			
	R 3 特殊作業員	人	7.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		58.85			
	Z 1 生コンクリート(高炉セメント) / 18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

× {

$$+ \left(\frac{22.25}{100} \times \frac{22.25}{100} + \frac{9.19}{100} \times \frac{9.19}{100} + \frac{7.69}{100} \times \frac{7.69}{100} \right) \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69}$$

$$+ \left(\frac{58.85}{100} \times \frac{58.85}{100} \right) \times \frac{58.85}{58.85}$$

$$+ \frac{100-41.15-58.85}{100} \} =$$

D- 18号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びバラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \text{-----} + \frac{45.95}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

D- 19号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びピラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \text{-----} + \frac{45.95}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事

材料費(30)

材料調書全体明細表

(単位:円)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
埋設標識シート	幅400 2倍 ポリエチレンクロス 水抜き穴なし	巻	2.5			
セメント(高炉B)	25kg袋入	t	1.426			
生コンクリート(高炉セメント)	18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	0.891			
コンクリート用骨材 砂	洗い 細目	m ³	0.075			
再生粒度調整砕石	RM-40	m ³	41.427			
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	98.468			
再生砂	RC-10	m ³	86.4			
再生アスファルト混合物(小型車)	再生密粒度アスコン(20)	t	62.979			
再生アスファルト混合物(小型車)	再生粗粒度アスコン(20)	t	12.392			
組立式マンホール(0号)	斜壁 600×750×450	個	2			
組立式マンホール(0号)	躯体ブロック 750×600	個	2			
組立式マンホール(0号)	底版 有効高 130	個	2			
組立式マンホール(1号)	斜壁 600×900×600	個	3			

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事

材料費(30)

材料調書全体明細表

(単位:円)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
組立式マンホール(1号)	躯体ブロック 900×600	個	3			
組立式マンホール(1号)	底版 有効高130	個	3			
調整リング	600×150	個	5			
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)	汚水 T-14	組	5			
海老名市型 防護蓋(φ300)	T-25, 塩ビ人孔用	組	1			
海老名市型 防護蓋(φ300)	台座, 塩ビ人孔用	個	1			
無収縮モルタル	25kg	袋	6			
受枠変形防止材(3セット1組)		組	5			
塩ビ人孔用内蓋	φ300	個	1			
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)	塩ビ管用 φ150	個	3			
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)	塩ビ管用 φ200	個	10			
ガソリン	レギュラー, スタンド渡し	ℓ	65.359			
軽油	パトロール給油	ℓ	1,176.931			

令和 8 年 度

公共下水道 41 分区ほか 1 私道枝線工事設計書

【36 分区私道】

番 号	R8 41ほか1私道枝	施 工 年 度	令和8年度
名 称	公共下水道41分区ほか1私道枝線工事		
場 所	海老名市 本郷ほか 地内		
施 工 主	海老名市	概要 36分区私道 L=26.4m 管きょ工1.0式・・・塩ビ管φ200VU L=25.5m マンホール工1.0式・・・組立0号MH N=1箇所、既設組立1号MH内副管 取付管およびます工1.0式・・・塩ビ樹・取付管 N=3箇所 付帯工1.0式・・・仮復旧、本復旧 仮設工1.0式・・・交通誘導警備員	
設 計 区 分	下水道工事(2)		
路 線 名	左41・36分区		
期 間	令和 8年 8月 5日 ~ 令和 8年 11月 12日		
日 数	100 日		
部 課 名	まちづくり部下水道課		
積 算 担 当	管路施設係		
合 計 額			
価 格			
消費税相当額			

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件				
工 種	下水道工事（２）	工事日数(内冬日数)	100日/12日	共通仮設費対象外額
場所区分	一般交通影響有り（２）	支給品費		現場管理費対象外額
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額
積雪寒冷地域	なし			

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数３位四捨五入２位止めとする。

$$\begin{aligned} \text{共通仮設費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} - \text{共通仮設費対象外額} - \text{支給共仮費対象外額} + \text{準備費処分費} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad - \quad - \quad + \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \quad \therefore \quad \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

$$\begin{aligned} \text{現場管理費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{支給品費} + \text{支給品費(現)} - \text{現場管理費対象外額} - \text{支給現場費対象外額} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad + \quad - \quad - \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \quad \therefore \quad \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

B- 16号		仮復旧工					1式当たり	明細書
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	61				施工P-01	
舗装版切断濁水処理工	北部地区	式	1				C- 9号単価表	
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版 障害等の有無:無し 騒音振動対策:不要	m ²	25				施工P-02	
	舗装版厚:15cm以下							
殻運搬	殻発生作業:舗装版破碎 積込工法区分:機械積込(小規模土工) DID区間の有無:有り	m ³	1				施工P-03	
	運搬距離:4.5km以下							
廃材処理料(北部地区)	A S 殻	m ³	1					
下層路盤 RC-40	t=20cm	m ²	25				施工P-04	
	全仕上り厚:実数入力 施工区分:1層施工							
上層路盤 RM-40	t=11cm	m ²	24				施工P-05	
	全仕上り厚:実数入力 施工区分:1層施工							
路盤 歩道 RC-40	t=21cm	m ²	1				施工P-06	
	全仕上り厚:実数入力 施工区分:1層施工							

B- 16号明細書(施工P-01)

舗装版切断

舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下

積算単位:m

標準単価:

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		15.05			
K 1 コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式/切削深20cm級 フレート径φ56cm	供/日	10.24			
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		58.43			
R 1 特殊作業員	人	19.96			
R 2 土木一般世話役	人	10.88			
R 3 普通作業員	人	8.92			
R 4					
R 5					
材料 Z		26.52			
Z 1 コンクリートカッタ(フレート)/径18インチ	枚	22.39			
Z 2 ガソリン/レギュラー, スタント渡し	ℓ	2.81			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{10.24}{100} \times \frac{15.05}{10.24} \right) \times \frac{15.05}{10.24} \right. \\
 & + \left(\frac{19.96}{100} \times \frac{10.88}{10.88} + \frac{10.88}{100} \times \frac{8.92}{8.92} + \frac{8.92}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \right) \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \\
 & + \left(\frac{22.39}{100} \times \frac{2.81}{2.81} + \frac{2.81}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \right) \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \\
 & \left. + \frac{100-15.05-58.43-26.52}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 16号明細書(施工P-02)

積算単位: m²

標準単価:

舗装版破碎

舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			12.85			
K 1	バックホウ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料/山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	12.85			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			81.24			
R 1	土木一般世話役	人	29.54			
R 2	運転手(特殊)	人	27.52			
R 3	普通作業員	人	24.18			
R 4						
R 5						
材料 Z			5.91			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	5.91			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{12.85}{100} \times \frac{12.85}{12.85} \right) \times \frac{12.85}{12.85} \right. \\
 & + \left(\frac{29.54}{100} \times \frac{29.54}{29.54} + \frac{27.52}{100} \times \frac{27.52}{27.52} + \frac{24.18}{100} \times \frac{24.18}{24.18} \right) \times \frac{81.24}{29.54+27.52+24.18} \\
 & + \left(\frac{5.91}{100} \times \frac{5.91}{5.91} \right) \times \frac{5.91}{5.91} \\
 & \left. + \frac{100-12.85-81.24-5.91}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 16号明細書(施工P-03)
 殻運搬

積算単位: m³

標準単価:

殻発生作業: 舗装版破碎、積込工法区分: 機械積込(小規模土工)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 4.5km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/2t積級+良好: タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			71.03			
R 1	運転手(一般)	人	71.03			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			8.72			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	8.72			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{20.25}{100} \times \frac{20.25}{20.25} \right) \times \frac{20.25}{20.25} \right. \\
 & + \left(\frac{71.03}{100} \times \frac{71.03}{71.03} \right) \times \frac{71.03}{71.03} \\
 & + \left(\frac{8.72}{100} \times \frac{8.72}{8.72} \right) \times \frac{8.72}{8.72} \\
 & \left. + \frac{100-20.25-71.03-8.72}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 16号明細書(施工P-04)

下層路盤 RC-40/t=20cm

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 200mm

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		5.00			
K 1 小型ハックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.99			
K 2 振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4t (排出ガス対策型含む)	日	1.78			
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		75.15			
R 1 運転手(特殊)	人	27.03			
R 2 特殊作業員	人	15.84			
R 3 普通作業員	人	15.70			
R 4 土木一般世話役	人	13.01			
R 5					
材料 Z		19.85			
Z 1 再生クラッシュラン / RC-40	m ³	17.77			
Z 2 軽油 / ハトロール給油	ℓ	1.99			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.99}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{27.03}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{15.84}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right. \\
 & \left. \left. + \frac{15.70}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{13.01}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{17.77}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} + \frac{1.99}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} \right) \\
 & \left. + \frac{100-5.00-75.15-19.85}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 16号明細書(施工P-05)

上層路盤 RM-40/t=11cm

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 110mm

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		4.66			
K 1 小型ハックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.78			
K 2 振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4t (排出ガス対策型含む)	日	1.66			
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		69.96			
R 1 運転手(特殊)	人	25.16			
R 2 特殊作業員	人	14.75			
R 3 普通作業員	人	14.61			
R 4 土木一般世話役	人	12.11			
R 5					
材料 Z		25.38			
Z 1 再生粒度調整碎石 / RM-40	m ³	23.44			
Z 2 軽油 / ハトロール給油	ℓ	1.85			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.78}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} + \frac{1.66}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{25.16}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} + \frac{14.75}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{23.44}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} + \frac{1.85}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} \right) \right. \right. \\
 & \left. \left. + \frac{100-4.66-69.96-25.38}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 16号明細書(施工P-06)
 路盤 歩道 RC-40/t=21cm
 全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:
 入力数量: 210mm

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			5.00			
K 1	小型ハックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.99			
K 2	振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4t (排出ガス対策型含む)	日	1.78			
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			75.15			
R 1	運転手(特殊)	人	27.03			
R 2	特殊作業員	人	15.84			
R 3	普通作業員	人	15.70			
R 4	土木一般世話役	人	13.01			
R 5						
材料 Z			19.85			
Z 1	再生クラッシュラン / RC-40	m ³	17.77			
Z 2	軽油 / ハトロール給油	ℓ	1.99			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.99}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{27.03}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{15.84}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right. \\
 & \left. \left. + \frac{15.70}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{13.01}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{17.77}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} + \frac{1.99}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} \right) \\
 & \left. + \frac{100-5.00-75.15-19.85}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 16号明細書(施工P-07)

仮復旧工 再生粗粒度(小型) / t=4cm

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 40mm

平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: 無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		0.48			
K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 / 運転質量0.5~0.6t	供/日	0.35			
K 2	振動コンパクタ 前進型 / 機械質量40~60kg	供/日	0.10			
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		52.76			
R 1	特殊作業員	人	22.73			
R 2	普通作業員	人	20.37			
R 3	土木一般世話役	人	6.21			
R 4						
R 5						
材料	Z		46.76			
Z 1	再生アスファルト混合物(小型車) / 再生粗粒度アスコン(20)	t	46.58			
Z 2	ガソリン / レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.12			
Z 3	軽油 / ハンドロール給油	ℓ	0.05			
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.35}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} + \frac{0.10}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right) \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right. \\
 & + \left(\frac{22.73}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{20.37}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{6.21}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} \right) \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} \\
 & + \left(\frac{46.58}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.12}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.05}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} \right) \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} \\
 & \left. + \frac{100-0.48-52.76-46.76}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:

舗装版破碎

舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			12.85			
K 1	バックホウ(クロー、後超小旋回・超低騒音)賃料/山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	12.85			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			81.24			
R 1	土木一般世話役	人	29.54			
R 2	運転手(特殊)	人	27.52			
R 3	普通作業員	人	24.18			
R 4						
R 5						
材料 Z			5.91			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	5.91			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{12.85}{100} \times \frac{12.85}{12.85} \right) \times \frac{12.85}{12.85} \right. \\
 & + \left(\frac{29.54}{100} \times \frac{29.54}{29.54} + \frac{27.52}{100} \times \frac{27.52}{27.52} + \frac{24.18}{100} \times \frac{24.18}{24.18} \right) \times \frac{81.24}{29.54+27.52+24.18} \\
 & + \left(\frac{5.91}{100} \times \frac{5.91}{5.91} \right) \times \frac{5.91}{5.91} \\
 & \left. + \frac{100-12.85-81.24-5.91}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-02)

積算単位: m³

標準単価:

殻運搬

殻発生作業: 舗装版破碎、積込工法区分: 機械積込(小規模土工)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 4.5km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/2t積級+良好: タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			71.03			
R 1	運転手(一般)	人	71.03			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			8.72			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	8.72			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{20.25}{100} \times \frac{20.25}{20.25} \right) \times \frac{20.25}{20.25} \right. \\
 & + \left(\frac{71.03}{100} \times \frac{71.03}{71.03} \right) \times \frac{71.03}{71.03} \\
 & + \left(\frac{8.72}{100} \times \frac{8.72}{8.72} \right) \times \frac{8.72}{8.72} \\
 & \left. + \frac{100-20.25-71.03-8.72}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-03)

表層(車道・路肩部) / 再生密粒度 t=5cm

平均幅員:3.0m超、1層当り平均仕上り厚:実数入力、材料:密粒度アスコン(20)、瀝青材料種類:プライムコート PK-3

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 50mm

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		1.38			
K 1 アスファルトフィニッシャ賃料 / ホール型、舗装幅2.3~6.0m	日	0.88			
K 2 タイヤローラ(普通型)賃料 / 質量 13~14 t (排出ガス対策型含む)	日	0.14			
K 3 ロートローラ(マカダム)賃料 / 質量 10~12 t (排出ガス対策型含む)	日	0.13			
K 4					
K 5					
労務 R		10.17			
R 1 普通作業員	人	3.66			
R 2 運転手(特殊)	人	2.06			
R 3 特殊作業員	人	2.03			
R 4 土木一般世話役	人	0.73			
R 5					
材料 Z		88.45			
Z 1 再生アスファルト混合物(小型車) / 再生密粒度アスコン(20)	t	80.70			
Z 2 アスファルト乳剤 / PK-3 プライムコート用	ℓ	7.17			
Z 3 軽油 / ハトロール給油	ℓ	0.49			
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.88}{100} \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} + \frac{0.14}{100} \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} + \frac{0.13}{100} \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} \right) \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} \right. \\
 & + \left(\frac{3.66}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} + \frac{2.06}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} + \frac{2.03}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} + \frac{0.73}{100} \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} \right) \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} \\
 & + \left(\frac{80.70}{100} \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} + \frac{7.17}{100} \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} + \frac{0.49}{100} \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} \right) \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} \\
 & \left. + \frac{100-1.38-10.17-88.45}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-04)

積算単位: m²

標準単価:
入力数量: 50mm

表層(歩道部)

平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力

材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: プライムコート PK-3

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		0.46			
	K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式/運転質量0.5~0.6t	供/日	0.31		
	K 2	振動コンパクタ 前進型/機械質量40~60kg	供/日	0.08		
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		52.19			
	R 1	特殊作業員	人	20.25		
	R 2	普通作業員	人	18.10		
	R 3	土木一般世話役	人	5.52		
	R 4					
	R 5					
材料	Z		47.35			
	Z 1	再生アスファルト混合物(小型車)/再生密粒度アスコン(20)	t	41.40		
	Z 2	アスファルト乳剤/PK-3 プライムコート用	ℓ	5.78		
	Z 3	ガソリン/レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.10		
	Z 4	軽油/パトロール給油	ℓ	0.04		
	Z 5					
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.31}{100} \times \frac{0.46}{0.31+0.08} + \frac{0.08}{100} \times \frac{0.46}{0.31+0.08} \right) \times \frac{0.46}{0.31+0.08} \right. \\
 & + \left(\frac{20.25}{100} \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} + \frac{18.10}{100} \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} + \frac{5.52}{100} \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} \right) \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} \\
 & + \left(\frac{41.40}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} + \frac{5.78}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} + \frac{0.10}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} + \frac{0.04}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} \right) \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} \\
 & \left. + \frac{100-0.46-52.19-47.35}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 17号明細書(施工P-05)

積算単位: m²

標準単価:

不陸整正

補足材料の有無:有り、補足材料平均厚さ:34mm以上40mm未満

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K		16.31			
K 1 モータグレーダ 土工用 排対型(2014年規制) / フレド幅 3.1m	供/日	13.06			
K 2 ロートローラ(マカダム) 賃料 / 質量 10~12 t (排出ガス対策型含む)	日	1.63			
K 3 タイロラ(普通型) 賃料 / 質量 13~14 t (排出ガス対策型含む)	日	1.62			
K 4					
K 5					
労務 R		54.32			
R 1 運転手(特殊)	人	26.71			
R 2 普通作業員	人	10.99			
R 3 特殊作業員	人	8.57			
R 4 土木一般世話役	人	8.05			
R 5					
材料 Z		29.37			
Z 1 再生粒度調整碎石 / RM-40	m ³	24.41			
Z 2 軽油 / ハトロール給油	ℓ	4.96			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{13.06}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} + \frac{1.63}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} + \frac{1.62}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{26.71}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{10.99}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{8.57}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{8.05}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} \right) \\
 & + \left(\frac{24.41}{100} \times \frac{29.37}{24.41+4.96} + \frac{4.96}{100} \times \frac{29.37}{24.41+4.96} \right) \\
 & \left. + \frac{100-16.31-54.32-29.37}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 8号

取付管
3~5m未満

1箇所当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
取付管布設工及び支管取付工	管径150 施工規模 5 箇所未満、管長3 ~5m未満	箇所	1			D- 20号単価表
計						

D- 2号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びピラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \frac{1.17}{1.17} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \frac{51.21}{51.21+45.95} + \frac{45.95}{100} \times \frac{45.95}{51.21+45.95} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \frac{1.67}{1.67} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

D- 3号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びピラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \frac{1.17}{1.17} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \frac{51.21}{51.21+45.95} + \frac{45.95}{100} \times \frac{45.95}{51.21+45.95} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \frac{1.67}{1.67} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

D- 10号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

コンクリート

構造物種別: 小型構造物、打設工法: 人力打設、コンクリート規格: 24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類: 一般養生、現場内小運搬の有無: 無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		41.15			
	R 1 普通作業員	人	22.25			
	R 2 土木一般世話役	人	9.19			
	R 3 特殊作業員	人	7.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		58.85			
	Z 1 生コンクリート(高炉セメント) / 18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

× {

$$+ \left(\frac{22.25}{100} \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69} + \frac{9.19}{100} \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69} + \frac{7.69}{100} \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69} \right) \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69}$$

$$+ \left(\frac{58.85}{100} \times \frac{58.85}{58.85} \right) \times \frac{58.85}{58.85}$$

$$+ \frac{100-41.15-58.85}{100} \} =$$

D- 13号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

コンクリート

構造物種別: 小型構造物、打設工法: 人力打設、コンクリート規格: 24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類: 一般養生、現場内小運搬の有無: 無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		41.15			
	R 1 普通作業員	人	22.25			
	R 2 土木一般世話役	人	9.19			
	R 3 特殊作業員	人	7.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		58.85			
	Z 1 生コンクリート(高炉セメント) / 18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

× {

$$+ \left(\frac{22.25}{100} \times \frac{22.25}{22.25+9.19+7.69} + \frac{9.19}{100} \times \frac{9.19}{22.25+9.19+7.69} + \frac{7.69}{100} \times \frac{7.69}{22.25+9.19+7.69} \right) \times \frac{41.15}{22.25+9.19+7.69}$$

$$+ \left(\frac{58.85}{100} \times \frac{58.85}{58.85} \right) \times \frac{58.85}{58.85}$$

$$+ \frac{100-41.15-58.85}{100} \} =$$

D- 15号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びピラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \frac{1.17}{1.17} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \frac{51.21}{51.21+45.95} + \frac{45.95}{100} \times \frac{45.95}{51.21+45.95} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \frac{1.67}{1.67} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

D- 16号単価表(施工P-01)
タンパ締固め

積算単位: m³ 標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
K 1	タンパ 及びピラマ賃料 / 質量 60~80kg	日	1.17			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			97.16			
R 1	特殊作業員	人	51.21			
R 2	普通作業員	人	45.95			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			1.67			
Z 1	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	1.67			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \frac{1.17}{1.17} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\
 & + \left(\frac{51.21}{100} \times \frac{51.21}{51.21+45.95} + \frac{45.95}{100} \times \frac{45.95}{51.21+45.95} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\
 & + \left(\frac{1.67}{100} \times \frac{1.67}{1.67} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\
 & \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事

材料費(30)

材料調書全体明細表

(単位:円)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
埋設標識シート	幅400 2倍 ポリエチレンクロス 水 抜き穴なし	巻	0.5			
セメント(高炉B)	25kg袋入	t	0.45			
生コンクリート(高炉セメント)	18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	0.276			
コンクリート用骨材 砂	洗い 細目	m ³	0.024			
再生粒度調整砕石	RM-40	m ³	8.249			
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	20.492			
再生砂	RC-10	m ³	15.6			
再生アスファルト混合物(小型車)	再生密粒度アスコン(20)	t	12.915			
再生アスファルト混合物(小型車)	再生粗粒度アスコン(20)	t	2.42			
下水道用硬質塩化ビニル管 直管	VU管 ^レ レン ^エ ント ^ク φ150, L=4m	本	0.2			
組立式マンホール(0号)	斜壁 600×750×600	個	1			
組立式マンホール(0号)	躯体 ^ブ ロック 750×600	個	1			
組立式マンホール(0号)	底板 有効高 130	個	1			

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事

材料費(30)

材料調書全体明細表

(単位:円)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
調整リング	600×150	個	1			
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)	汚水 T-14	組	1			
無収縮モルタル	25kg	袋	2			
受枠変形防止材(3セット1組)		組	1			
曲管 90° LL	φ150	個	1			
ステンレスバンド	φ150	個	3			
貼り付け型内副管継手(012号マンホール用)	塩ビ管・ヒューム管用 200×150	個	1			
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)	塩ビ管用 φ150	個	1			
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)	塩ビ管用 φ200	個	2			
ガソリン	レギュラー, スタンド渡し	ℓ	12.798			
軽油	ハートル給油	ℓ	191.94			
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	ℓ	129.806			
コンクリートカッタ(フレット)	径18インチ	枚	0.148			

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事
[41分区]

数 量 計 算 書

海老名市まちづくり部下水道課

数量総括表(1/3)

上段:当初数量

下段:変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量
下水道	管渠工 管径200mm	管路土工				
			掘削	BH 0.28m3	m3	118
			路盤掘削	BH 0.28m3	m3	33
			砂(RC-10)埋戻	BH 0.28m3	m3	52
			碎石(RC-40)埋戻	BH 0.28m3	m3	50
			発生土処理工		m3	118
			路盤材処理工		m3	33
		管布設工				
			管体延長	VU φ 200	m	125
			基礎工	砂基礎(VU φ 200)	m3	10
			基礎延長	VU φ 200	m	125
			硬質塩化ビニル管	φ 200 × 4000	本	34
			自在曲管	φ 200, 0°	本	
		開削水替				
			ポンプ据付・撤去工	口径50mm、揚程5m × 1~2台	現場	1
			ポンプ運転工(作業時排水、発動発電機)	口径50mm、揚程5m × 2台	日	23
	マンホール工					
		組立1号人孔工				
			ブロック据付	H ≤ 3.0m	箇所	3
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 (市型) T-14	組	3
			調整無収縮モルタル	5kg/cm (25kg/袋)	袋	3
			調整リング	H=150mm	個	3
			斜壁ブロック	H=600mm	個	3
			躯体ブロック	H=600mm	個	3
			底版ブロック	H=130mm	個	3
			削孔	φ 200	箇所	5
			削孔	φ 150	箇所	1

数量総括表 (2/3)

上段:当初数量

下段:変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量
			人孔底部工	流出φ200	箇所	3
			人孔底部工	流出φ200 (既設人孔)	箇所	1
			砕石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	0.950
			インパットコンクリート工	18N/mm ²	m ³ / 箇所	0.160
			モルタル上塗り工	配合1:3 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.73
			可とう継手	φ200	箇所	8
		組立O号人孔工				
			ブロック据付	H≤2.0m	箇所	2
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 (市型)T-14	組	2
			調整無収縮モルタル	5kg/cm (25kg/袋)	袋	3
			調整リング	H=150mm	個	2
			斜壁ブロック	H=450mm	個	2
			躯体ブロック	H=600mm	個	2
			底板ブロック	H=130mm	個	2
			削孔	φ150	箇所	2
			人孔底部工	流出φ200	箇所	2
			砕石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	0.700
			インパットコンクリート工	18N/mm ²	m ³ / 箇所	0.100
			モルタル上塗り工	配合1:3 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.52
			可とう継手	φ200	箇所	2
		小型マンホール工			箇所	1
			小型マンホール(塩ビ製)	起点および中間形式 マンホール深さ2.0m 以下	箇所	1
			防護蓋(内蓋, 台座含む)	T-25	組	1
	取付管及び ます工					
		管路土工				
			地山掘削	BH 0.13m ³	m ³	15
			路盤掘削	BH 0.13m ³	m ³	5

数量総括表 (3/3)

上段:当初数量

下段:変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量
			砂(RC-10)埋戻	機械	m3	10
			碎石(RC-40)埋戻	機械	m3	4
			発生土処理工		m3	15
			路盤材処理工		m3	5
		汚水ます設置工				
			汚水樹塩ビ製	φ200、H≤1.50m 横型	箇所	12
		取付管布設工				
			取付管布設 (塩ビ管取付け)	φ150VU 3~5m未満	箇所	9
			取付管布設 (人孔付け)	φ150VU 3~5m未満	箇所	3
	付帯工					
		仮復旧工				
		舗装撤去工	舗装版切断工	t=15cm以下	m	309
			切断濁水処理	t=5cm	m	309
			舗装版取壊	t=5cm	m2	128
			路盤掘削工	土工で計上	m3	
			ASガラ運搬工・処理		m3	6
			路盤ガラ運搬工・処理	土工で計上	m2	
			仮復旧下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40)t=20cm	m2	128
			仮復旧上層路盤工	再生粒調碎石 (RM-40)t=11cm	m2	128
			仮復旧表層工	再生粗粒度As t=4cm	m2	128
		本復旧工				
			舗装版切断工	t=15cm以下	m	7
			切断濁水処理	t=5cm	m	7
			舗装版取壊	t=5cm	m	500
			ASガラ運搬工・処理		m3	25
			表層工(3号)	再生密粒度 t=5cm以下	m2	500
			不陸整正	補足材あり RM- 40 t=4cm	m2	500
		仮設工	交通誘導員B		人・日	56

管布設工数量集計表

内径φ200VU管

当初

路線延長	全 体	130.60 m	掘削工	バックホウ	山積0.28m ³	118.92 m ³
	φ 200 VU	130.60 m		バックホウ	山積0.45m ³	m ³
	φ	m		残 土 量		118.92 m ³
管体延長	全 体	125.94 m	埋戻工	RC-10 (ハックホウ)	φ 200VU 52.45 m ³	全体 52.45 m ³
	φ 200 VU	125.94 m		RC-40 (ハックホウ)	φ 200VU 50.54 m ³	全体 50.54 m ³
	φ					m ³
基礎工	砂 基 礎	φ 200VU 10.64 m ³ 全体 10.64 m ³	山留工(アルミ矢板)	L = 2.00 m		m
	基礎延長	φ 200VU 125.14 m 全体 125.14 m		L = 2.50 m		m
				L = 3.00 m		m
		L = 3.50 m			m	
		L = 4.00 m			m	
管材	硬質塩化ビニル管 φ 200 VU	34 本	支保工(金属)	1 段		m
	曲管φ200 接着受口カラーφ200	0° 本 15° 本 30° 本 個		2 段		m
	マンホール用可とう継手 上流用	5 個		3 段		m
	マンホール用可とう継手 下流用	5 個				
	副管用マンホール継手 L=1.0m	本				

管布設・土工数量計算表

管径 φ 200 VU

当初

人孔番号 路線番号	スパン 延長 L m	人孔 減長 m	管体 延長 m	基礎 減長 m	基礎 延長 L' m	掘削深		掘削幅 W m	舗装構成	掘削土量 バックホウ		埋戻し土量			残土量 m ³
						上流 下流	平均 H m			0.28m ³	0.45m ³	RC-40 バックホウ	RC-10 バックホウ	砂基礎	
						m	m			m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	
P20-1 ~ P20-2 P20	14.80	0.53	14.27	0.08	14.19	1.32 1.39	1.36	0.85	3号復旧	12.71		4.96	5.94	1.21	12.71
P20-2 ~ P20-3 P20	4.90	0.60	4.30	0.08	4.22	1.39 1.42	1.41	0.85	3号復旧	4.41		1.85	1.97	0.36	4.41
P20-3 ~ P20-4 P20	21.80	0.90	20.90	0.16	20.74	1.44 1.42	1.43	0.85	3号復旧	20.01		8.60	8.75	1.76	20.01
P20-4 ~ P22-1 P20	36.10	0.90	35.20	0.16	35.04	1.44 1.41	1.43	0.85	3号復旧	33.14		14.24	14.50	2.98	33.14
P22-1 ~ P22-2 P22	36.40	0.90	35.50	0.160	35.34	1.43 1.53	1.48	0.85	3号復旧	34.96		15.90	14.62	3.00	34.96
P21-1 ~ P22-1 P21	16.60	0.83	15.77	0.160	15.61	1.32 1.32	1.32	0.85	3号復旧	13.69		4.99	6.67	1.33	13.69
合計	130.60	4.66	125.94	0.80	125.14					118.92		50.54	52.45	10.64	118.92

土工数量計算書

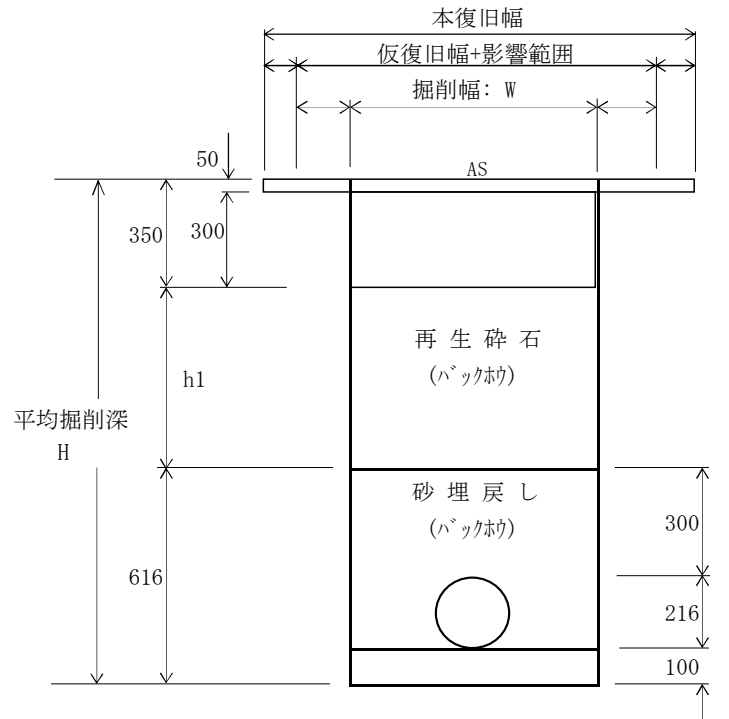
φ200VU 3号復旧（簡易）

As舗装

当初

詳細図

数量計算



VU φ 200
 管控除分 $0.216^2 \times \pi/4 = 0.037 \text{ m}^2$

- 延長 : L
- 平均掘削深 : H
- ① 掘削土量 : $W \times (H - 0.350) \times L$
- ② RC-40埋戻し (ハックホ+タンバ°)
 $: W \times \{H - (0.350 + 0.616)\} \times L$
- ③ RC-10埋戻し (ハックホ+タンバ°)
 $(W \times 0.516 - 0.037) \times L$
- 基礎延長 : L'
- ④ 砂基礎 : $(W \times 0.100) \times L'$

VU φ200mm

管 渠 数 量 計 算 書

当初

路線 番号	人 孔 番 号	管 径 (mm)	人 孔 間 延 長 (m)	人 孔 に よ る 減 長 (m)	管 渠 延 長 (m)	管 渠 数 量													備 考								
						ゴム輪受口片受け直管			マンホール用 可とう継手 (上流)	マンホール用 可とう継手 (下流)	副管用 マンホール継手	VU直管 控除長	曲管部材 布設延長 (軸中心)	曲管部材 砂基礎	曲管 φ200			接着受口 カラー φ200									
						控除(m)	L=4.0m 延長(m)	本	個	個	L=1.0m 本	(m)	(m)	(m3)	0° 本	15° 本	30° 本	個									
P20	P20-1	200	14.80	0.53	14.27																						
	P20-2						14.27	4	1																		
P20	P20-2	200	4.90	0.60	4.30																						
	P20-3						4.30	2		1																	
P20	P20-3	200	21.80	0.90	20.90																						
	P20-4						20.90	6	1	1																	
P20	P20-4	200	36.10	0.90	35.20																						
	P22-1						35.20	9	1	1																	
P22	P22-1	200	36.40	0.90	35.50																						
	P22-2						35.50	9	1	1																	
P21	P21-1	200	16.60	0.83	15.77																						
	P22-1						15.77	4	1	1																	
合 計								34	5	5																	

1 号組立マンホール設置工					当初	
箇所数		3 箇所	直壁ブロック	H= 1500 mm	個	
ブロック据付	~ 3 m	3 箇所	躯体ブロック	H= 1800 mm	個	
	3 ~ 4 m	箇所		H= 600 mm	3 個	
	4 ~ 5 m	箇所		H= 900 mm	個	
人孔鉄蓋	海老名市型 標準鉄蓋	T-14		3 組	H= 1200 mm	個
		T-25		組	H= 1500 mm	個
	海老名市型 転落防止梯子付	T-14	組	H= 1800 mm		
		T-25	組			
調整無収縮 モルタル	5kg/cm	55 kg ⇒ 3 袋				
調整リング	H= 50 mm	個	底板	H= 130 mm	3 個	
	H= 100 mm	個		流入管削孔	φ 150 VU	1 箇所
	H= 150 mm	3 個			φ 200 VU (2号人孔)	箇所
斜壁ブロック	H= 300 mm	個	φ 200 VU (1号人孔)	5 箇所		
	H= 450 mm	個	φ 200 VP	箇所		
	H= 600 mm	3 個	標準 流出φ200 モルタル上塗り 1箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm)	3 箇所 0.739 m ² 0.160 m ³ 0.950 m ²		
直壁ブロック	H= 300 mm	個	人孔底部工 既存人孔	標準 流出φ200 モルタル上塗り 1箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm)	1 箇所 0.739 m ² 0.160 m ³ - m ²	
	H= 600 mm	個		可とう継手	φ 200 VU (1号人孔)	8 箇所
	H= 900 mm	個				
	H= 1200 mm	個				

1号組立マンホール材料表

当初

路線 番号	マンホール 番号	マンホール 深さ m	底版 個	躯体ブロック					直壁ブロック					斜壁ブロック			調整リング			調整 高 mm	人孔蓋		削孔			底部工 箇所	継手 個	副管 H		
				60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	45 個	60 個	50 個	100 個		150 個	T14 組	T25 組	150 箇所	200 箇所				300 箇所	
P20	P20-3	1.330	1	1													1			1	40	1			1			1	2	
P20	P20-4	1.330	1	1													1			1	40	1		1	1			1	2	
P22	P22-1	1.320	1	1													1			1	30	1			2		1	3		
既設 P22-2																									1			1		
計			3	3													3			3	110	3		1	5		3	8		

1号組立マンホール底部工数量計算書(本管径φ200)

(1箇所当り)

略 図	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量
	<p>砕石基礎工</p> <p>インバートコンクリート工</p> <p>モルタル上塗り工</p>	<p>RC-40 t=20cm</p> <p>18N/mm²</p> <p>配合 1:2 厚さ 2cm</p>	$\pi/4 \times 1.100^2 = 0.950$ $\pi/4 \times 0.900^2 \times (0.170 + 0.200/2 + 0.008/2) - \pi/4 \times 0.200^2 \times 0.900 \times 1/2 + \pi/4 \times 0.900^2 \times 0.008 = 0.160$ $\pi/4 \times 0.900^2 + \pi \times 0.200 \times 1/2 \times 0.900 - 0.200 \times 0.900 = 0.739$	<p>0.950 m²/箇所</p> <p>0.160 m³/箇所</p> <p>0.739 m²/箇所</p>

0号組立マンホール設置工				当初		
箇所数		2箇所	直壁ブロック	H= 1500 mm	個	
ブロック据付	～ 2 m	2箇所	躯体ブロック	H= 1800 mm	個	
	2 ～ 3 m	箇所		H= 600 mm	2 個	
	3 ～ 5 m	箇所		H= 900 mm	個	
人孔鉄蓋	海老名市型 標準鉄蓋	T-14		2組	H= 1200 mm	個
		T-25		組	H= 1500 mm	個
	海老名市型 転落防止梯子付	T-14	組	H= 1800 mm	個	
		T-25	組			
調整無収縮 モルタル	5kg/cm	70 kg ⇒ 3袋				
調整リング	H= 50 mm	個	底板	H= 130 mm	2 個	
	H= 100 mm	個		流入管削孔	φ 150 VU	2 箇所
	H= 150 mm	2 個			φ 200 VU (0号人孔)	箇所
斜壁ブロック	H= 300 mm	個		φ 200 VP	箇所	
	H= 450 mm	2 個	人孔底部工	標準 流出φ200	2 箇所	
	H= 600 mm	個		モルタル上塗り 1箇所当り	0.527 m ²	
		コンクリート(18-8-25 (20) BB)		0.109 m ³		
		基礎碎石(RC-40 t=20cm)		0.709 m ²		
直壁ブロック	H= 300 mm	個		標準 流出φ300	箇所	
	H= 600 mm	個		モルタル上塗り 1箇所当り	m ²	
	H= 900 mm	個		コンクリート(18-8-25 (20) BB)	m ³	
	H= 1200 mm	個		基礎碎石(RC-40 t=20cm)	m ²	
			可とう継手	φ 200 VU (0号人孔)	2 箇所	

0号組立マンホール材料表

当初

路線 番号	マンホール 番号	マンホール 深さ m	底版 個	躯体ブロック					直壁ブロック					斜壁ブロック			調整リング			調整 高 mm	人孔蓋		削孔			底部工 箇所	継手 個	副管 H							
				60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	45 個	60 個	50 個	100 個		150 個	T14 組	T25 組	150 箇所	200 箇所				300 箇所						
P20	P20-1	1.210	1	1														1				1	70	1		1				1	1				
P21	P21-1	1.210	1	1														1					1	70	1		1				1	1			
計			2	2														2					2	140	2		2					2	2		

0号組立マンホール底部工数量計算書(本管径φ200)

(1箇所当り)

略 図	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量
	<p>砕石基礎工</p> <p>インバートコンクリート工</p> <p>モルタル上塗り工</p>	<p>RC-40 t=20cm</p> <p>18N/mm²</p> <p>配合 1:2 厚さ 2cm</p>	$\pi/4 \times 0.950^2 = 0.709$ $\pi/4 \times 0.750^2 \times (0.170 + 0.200/2 + 0.008/2) - \pi/4 \times 0.200^2 \times 0.750 \times 1/2 + \pi/4 \times 0.750^2 \times 0.02 = 0.109$ $\pi/4 \times 0.750^2 + \pi \times 0.200 \times 1/2 \times 0.750 - 0.200 \times 0.750 = 0.527$	<p>0.709 m²/箇所</p> <p>0.109 m³/箇所</p> <p>0.527 m²/箇所</p>

塩ビ製小型マンホール計算書

人 孔 番 号	人 孔 深 H (m)	市場単価適用			市場単価適用外	立上り部控除高		立上り 部高さ L =H-h1-h2 (m)	インバート種類別個数										人孔蓋部材料					異 径 継 手 100-300 (個)	支 管 90度 300-200 (個)			
		2.0m以下	2.0m~3.5m	3.5m以下	インバート部	地盤面 ~天端	起点		マルチ インバート (市場単価適用外)	中間点		屈曲点						防護蓋+台座		内蓋	マルチ インバート 用支管							
		h1	h2	h1	h2	ストリート				落差付	90°	75°	60°	45°	30°	15°	(t-25)	(t-14)	300-200		300-150							
		(個)	サイズ	(個)	(個)	(個)				(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(組)	(組)		(個)	(個)	(個)					
P20-2	1.330	1			0.420	0.150	0.760				1								1		1							
合 計		1					0.76				1								1		1							

汚水柵設置及び取付管工数量集計表

取付管	本管種VU 箇所数	9	箇所	塩ビ管	ゴム輪受口片受管 φ150*4000	38.6	m	÷	4	=	9.7	本	
	平均長	4.3	m		プレーンエンド直管 φ200*4000	3.0	m	÷	4	=	0.8	本	
	本管種HP 箇所数	3	箇所	掘削	機械掘削 ハック材	0.10	15.92					m³	
	平均長	4.3	m		再生砂 (ハック材)	0.10	10.69					m³	
	さや管工 (φ200)	12	箇所	埋戻	再生砕石(RC-40)	0.10	4.12					m³	
塩ビ柵	12	箇所	発生土										
汚水柵	塩ビ柵 (ドロップ)		箇所	残土量		0.10	15.92					m³	
				舗装版破碎		0.10	17.33					m²	
				路盤掘削		0.10	5.39					m³	
硬質塩化ビニール管	可とう支管 塩ビ管φ150*90	9	個	捨場		土砂	0.10	15.92					m³
	可とう継手 φ150	3	個			AS	0.10	0.87					m³
			個			路盤	0.10	5.39					m³
			個	仮復旧		17.33					m²		
			個	舗装切断		48.16					m		
												m²	
											m²		
											m²		
											m²		
											m²		

汚水柵及び取付管工

路線名	家名	掘削 機械 m ³	埋戻				残土		取壊し		カッター t= 20 cm 以下 m	取付管長 m	舗装										
			RC10 m ³	RC40 m ³	発生土 m ³	土砂 m ³	As塊 m ³	As盤 m ²	路盤 m ³	アスコン				路盤工									
										仮復旧 m ²			■ m ²	■ m ²	■ m ²	RM-40			RC-40				
																t= 10 cm m ²	t= 15 cm m ²	t= 35 cm m ²	t= 20 cm m ²	t= 30 cm m ²	t= 25 cm m ²		
No. P22-1~ P22-2 (左-1)	柵16	1.42	0.95	0.40			1.42	0.08	1.59	0.50	4.42	3.50	1.59					1.59			1.59		
No. P22-1~ P22-2 (左-2)	柵17	1.42	0.95	0.40			1.42	0.08	1.59	0.50	4.42	3.50	1.59					1.59			1.59		
No. P21-1~ P22-1 (左-1)	柵10	1.42	0.95	0.40			1.42	0.08	1.59	0.50	4.42	3.10	1.59					1.59			1.59		
No. P21-1~ P22-1 (左-2)	柵11	1.42	0.95	0.40			1.42	0.08	1.59	0.50	4.42	3.50	1.59					1.59			1.59		
小計		5.68	3.81	1.60			5.68	0.32	6.36	2.00	17.68	13.60	6.36					6.36			6.36		
合計		15.92	10.69	4.12			15.92	0.87	17.33	5.39	48.16	38.60	17.33					17.33			17.33		

汚水枘及び取付管工

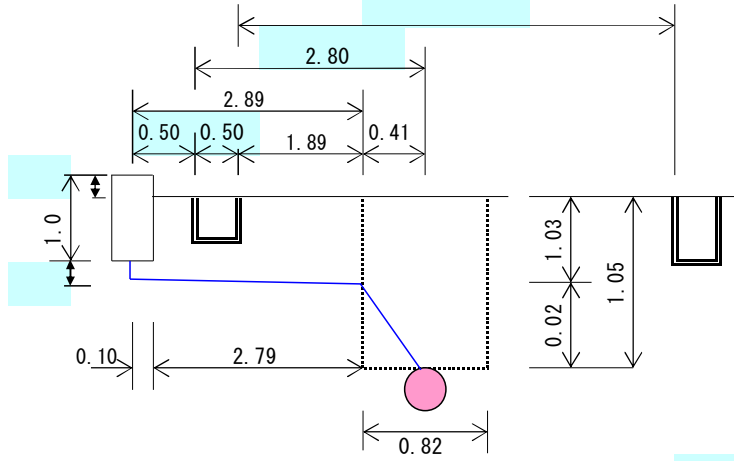
路線名	家名	掘削 機械 m ³	埋戻				残土		取壊し		カッター t= 20 cm 以下 m	取付管長 m	舗装										
			RC10 m ³	RC40 m ³	発生土 m ³	土砂 m ³	As塊 m ³	As盤 m ²	路盤 m ³	アスコン				路盤工									
										仮復旧 m ²			m ²	m ²	m ²	t= 10 cm m ²	RM-40 m ²	m ²	m ²	t= 20 cm m ²	m ²	m ²	
No. P20-1~ P20-3 (右)	枘12	1.28	0.86	0.36			1.28	0.07	1.36	0.42	3.78	2.80	1.36					1.36			1.36		
No. P20-1~ P20-3 (右)	枘13	1.28	0.86	0.36			1.28	0.07	1.36	0.42	3.78	3.20	1.36					1.36			1.36		
No. P20-3~ P20-4 (左-1)	枘7	1.65	1.11	0.47			1.65	0.10	1.97	0.61	5.46	4.10	1.97					1.97			1.97		
No. P20-3~ P20-4 (左-2)	枘8	1.65	1.11	0.47			1.65	0.10	1.97	0.61	5.46	4.10	1.97					1.97			1.97		
No. P20-3~ P20-4 (左-3)	枘9	1.65	1.11	0.47			1.65	0.10	1.97	0.61	5.46	3.60	1.97					1.97			1.97		
No. P20-4~ P22-1 (左-1)	枘15	0.91	0.62	0.25			0.91	0.04	0.78	0.24	2.18	2.40	0.78					0.78			0.78		
No. P20-4~ P22-1 (左-2)	枘14	0.91	0.62	0.25			0.91	0.04	0.78	0.24	2.18	2.40	0.78					0.78			0.78		
No. P20-4~ P22-1 (左-3)	枘19	0.91	0.62	0.25			0.91	0.04	0.78	0.24	2.18	2.40	0.78					0.78			0.78		
小計		10.24	6.89	2.52			10.24	0.55	10.97	3.39	30.48	25.00	10.98					10.98			10.98		

汚水柵及び取付管材料計算書

路線 番号	家 名	形 状 及 び 深 さ																				可とう支管		可とう 継手		片受け直管		立上り直管		備考	
		塩 び 柵										ド ロ ッ プ										φ 150		φ 150		φ 150	φ 200	φ 150	φ 200		
		0.80	0.90	1.00	1.10	1.20	1.30	1.40	1.50	1.60	1.70	1.80	0.20	0.30	0.40	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90	1.00	2.10	トール管	塩ビ管	HP/人孔						塩ビ管
No. P22-1~P22-2 (左-1)	柵16			1																			1			3.5				0.8	
No. P22-1~P22-2 (左-2)	柵17			1																			1			3.5				0.8	
No. P21-1~P22-1 (左-1)	柵10			1																				1		3.1				0.8	人孔付
No. P21-1~P22-1 (左-2)	柵11			1																			1			3.5				0.8	
No. P20-1~P20-3 (右)	柵12			1																				1		2.8				0.8	人孔付
No. P20-1~P20-3 (右)	柵13			1																			1			3.2				0.8	
No. P20-3~P20-4 (左-1)	柵7			1																			1			4.1				0.8	
No. P20-3~P20-4 (左-2)	柵8			1																			1			4.1				0.8	
No. P20-3~P20-4 (左-3)	柵9			1																				1		3.6				0.8	人孔付
No. P20-4~P22-1 (左-1)	柵15			1																			1			2.4				0.8	
No. P20-4~P22-1 (左-2)	柵14			1																			1			2.4				0.8	
No. P20-4~P22-1 (左-3)	柵19			1																			1			2.4				0.8	
小 計				12																			9	3		38.6				9.6	
		12																					9								
		12																				9	3			38.6				9.6	
合 計				12																			9	3		38.6				9.6	
		12																					9								
		12																				9	3			38.6				9.6	

路線名	No. P20-1~P20-3 (右)	3号	塩ビ桧	深さ 1.00 m	申請者	桧12
-----	---------------------	----	-----	-----------	-----	-----

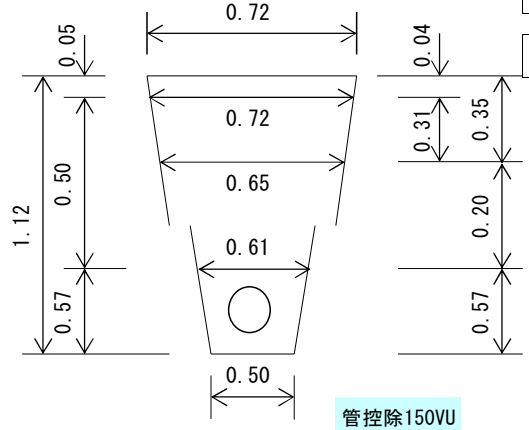
人孔付



取付管長
L = 2.8 m

VU	200
HP	

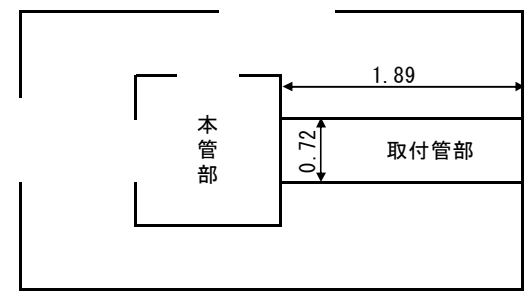
As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20
仮舗装厚	0.04



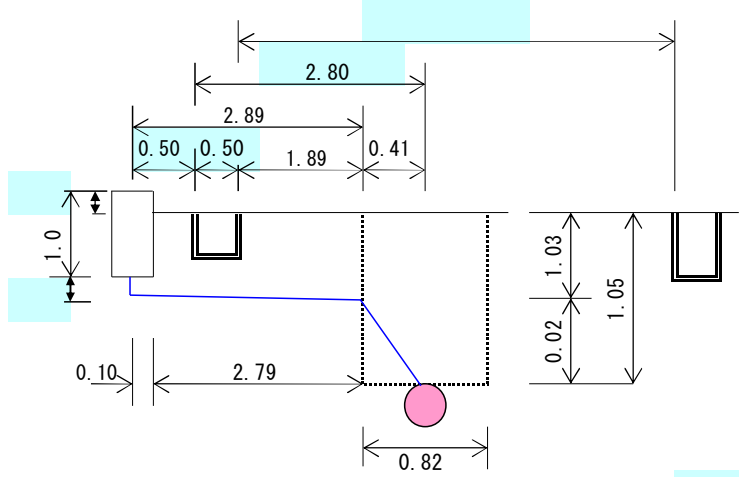
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 2.89$	= 1.28	1.28 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 2.89$	= 0.86	0.86 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 2.89$	= 0.36	0.36 m ³
残土処分			1.28 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 1.89$		1.36 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.36 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$1.36 * 0.30$	= 0.41	0.42 m ³
As塊処分	$1.36 * 0.05$		0.07 m ³
舗装版切断	$1.89 * 2$		3.78 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 1.89$	= 1.36	1.36 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = 1.89 m



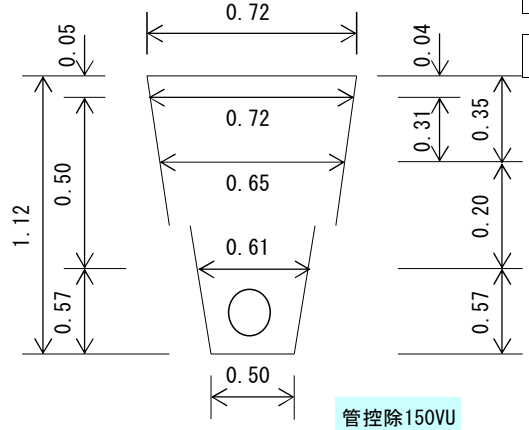
路線名	No. P20-1~P20-3 (右)	3号	塩ビ桧	深さ 1.00 m	申請者	桧13
-----	---------------------	----	-----	-----------	-----	-----



取付管長
L = 3.2 m

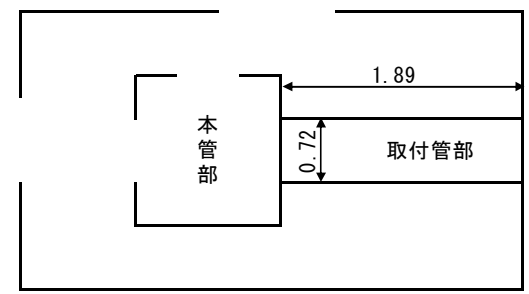
VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20
仮舗装厚	0.04

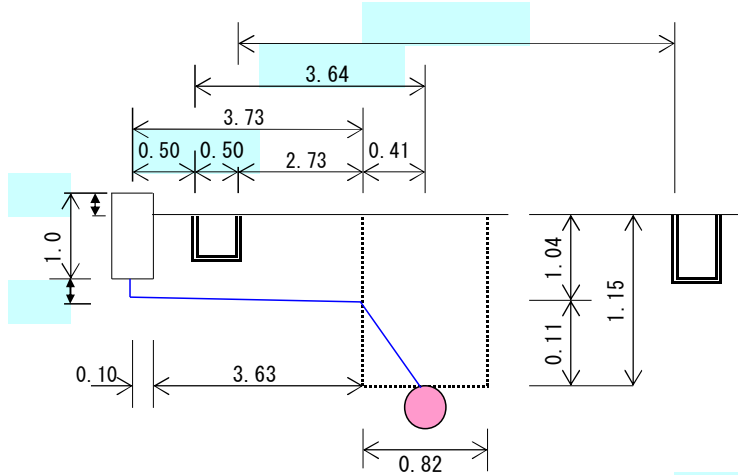


機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 2.89$	= 1.28	1.28 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 2.89$	= 0.86	0.86 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 2.89$	= 0.36	0.36 m ³
残土処分			1.28 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 1.89$		1.36 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.36 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$1.36 * 0.30$	= 0.41	0.42 m ³
As塊処分	$1.36 * 0.05$		0.07 m ³
舗装版切断	$1.89 * 2$		3.78 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 1.89$	= 1.36	1.36 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P20-3~P20-4 (左-1)	3号	塩ビ樹	深さ 1.00 m	申請者	樹7
-----	-----------------------	----	-----	-----------	-----	----

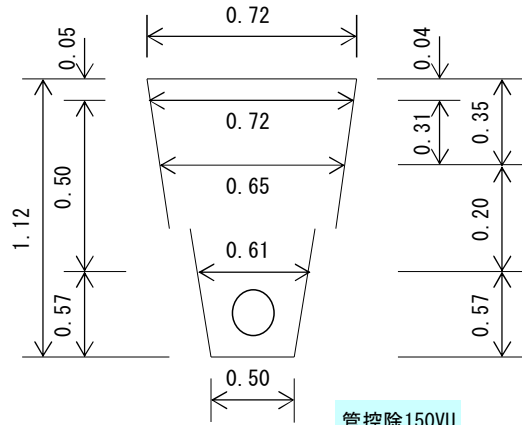


取付管長
L = 4.1 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

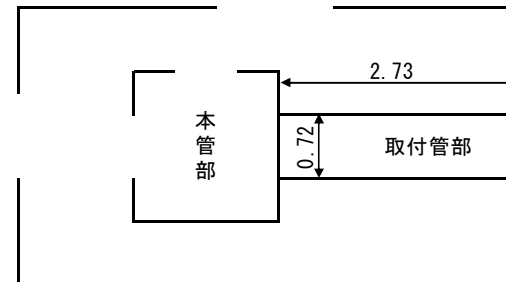
仮舗装厚	0.04
------	------



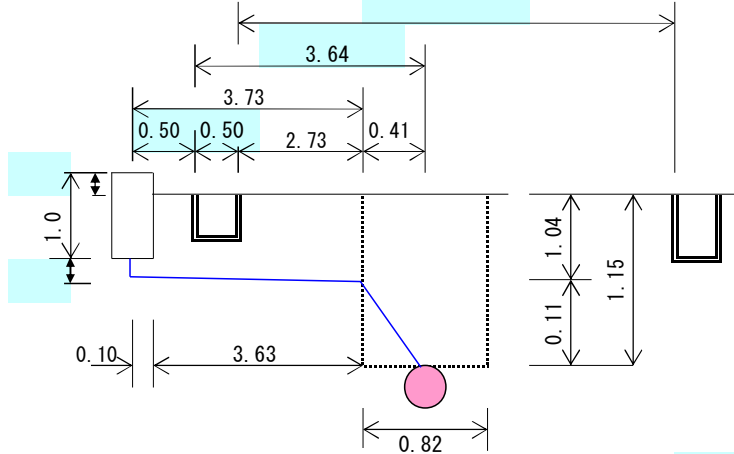
管控除 150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 3.73$	= 1.65	1.65 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.73$	= 1.11	1.11 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 3.73$	= 0.47	0.47 m ³
残土処分			1.65 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 2.73$		1.97 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.97 * 0.01$	= 0.02	
BH0.1m3 本・取付管	$1.97 * 0.30$	= 0.59	0.61 m ³
As塊処分	$1.97 * 0.05$		0.10 m ³
舗装版切断	$2.73 * 2$		5.46 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 2.73$	= 1.97	1.97 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P20-3~P20-4 (左-2)	3号	塩ビ樹	深さ	1.00 m	申請者	樹8
-----	-----------------------	----	-----	----	--------	-----	----



取付管長

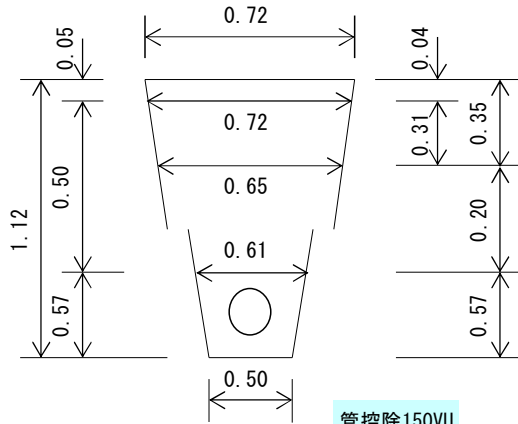
$L = 4.1 \text{ m}$

**

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

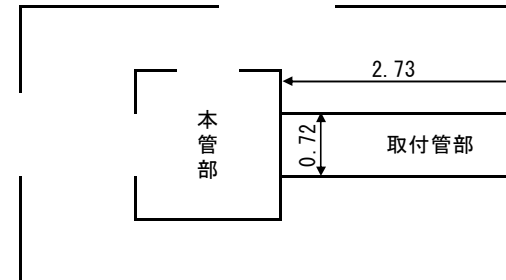
仮舗装厚	0.04
------	------



管控除150VU
0.02

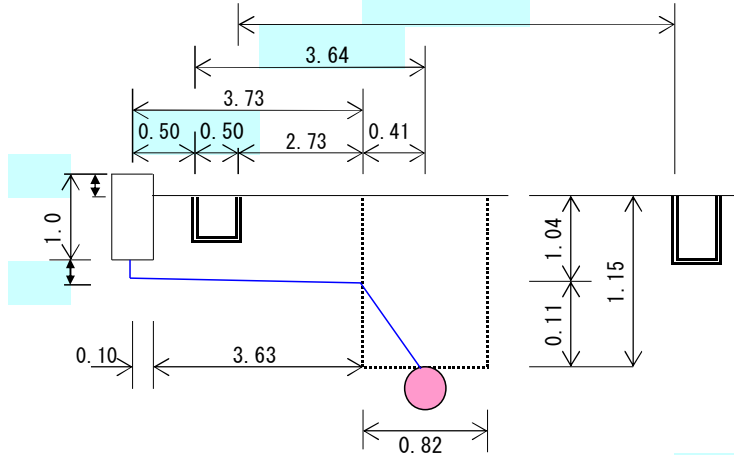
機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 3.73$	= 1.65	1.65 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.73$	= 1.11	1.11 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 3.73$	= 0.47	0.47 m ³
残土処分			1.65 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 2.73$		1.97 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.97 * 0.01$	= 0.02	
BH0.1m3 本・取付管	$1.97 * 0.30$	= 0.59	0.61 m ³
As塊処分	$1.97 * 0.05$		0.10 m ³
舗装版切断	$2.73 * 2$		5.46 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 2.73$	= 1.97	1.97 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 $W =$ [redacted] m



路線名	No. P20-3~P20-4 (左-3)	3号	塩ビ樹	深さ	1.00 m	申請者	樹9
-----	-----------------------	----	-----	----	--------	-----	----

人孔付

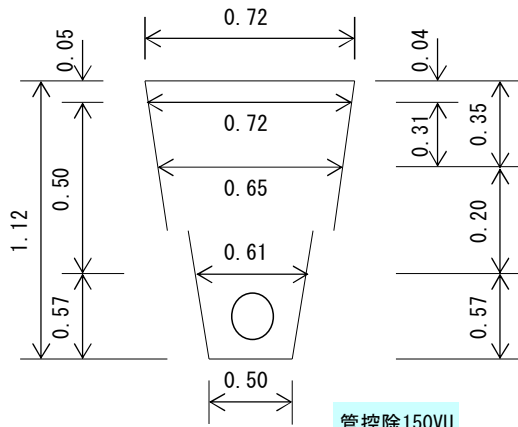


取付管長
L = 3.6 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

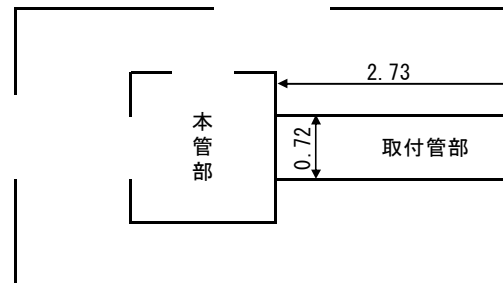
仮舗装厚	0.04
------	------



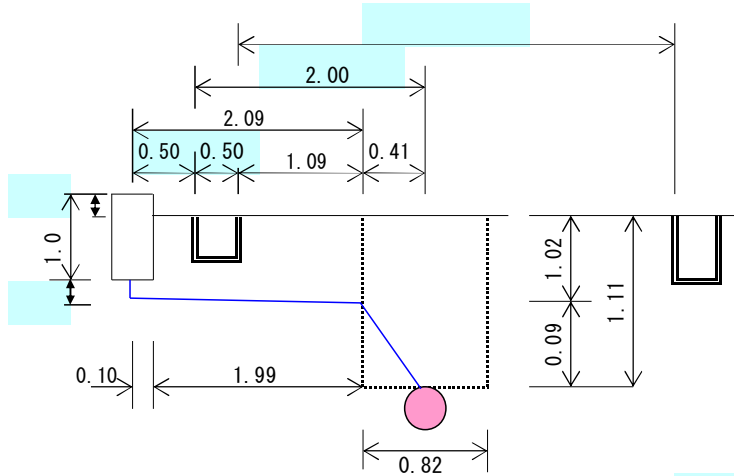
管控除 150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 3.73$	= 1.65	1.65 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.73$	= 1.11	1.11 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 3.73$	= 0.47	0.47 m ³
残土処分			1.65 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 2.73$		1.97 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.97 * 0.01$	= 0.02	
BH0.1m3 本・取付管	$1.97 * 0.30$	= 0.59	0.61 m ³
As塊処分	$1.97 * 0.05$		0.10 m ³
舗装版切断	$2.73 * 2$		5.46 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 2.73$	= 1.97	1.97 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P20-4~P22-1 (左-1)	3号	塩ビ桧	深さ 1.00 m	申請者	桧15
-----	-----------------------	----	-----	-----------	-----	-----

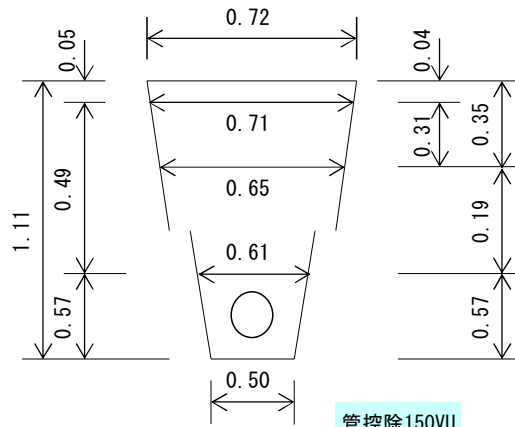


取付管長
L = 2.4 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

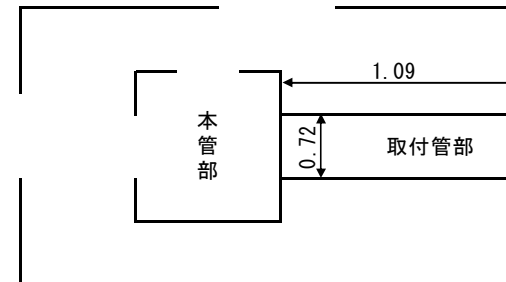
仮舗装厚	0.04
------	------



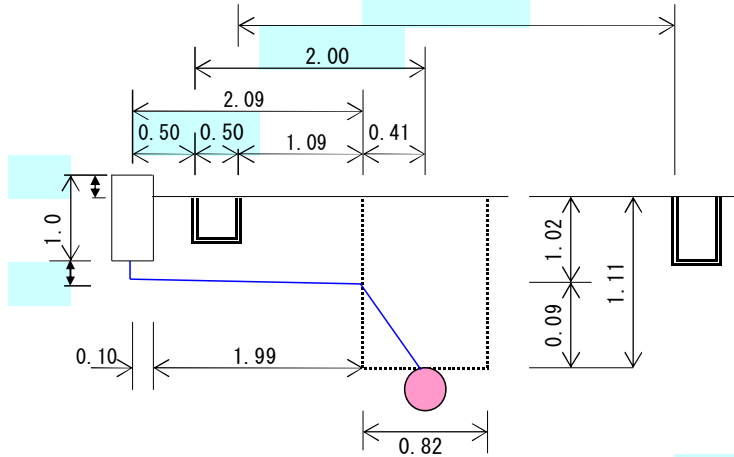
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.76 * 2.09$	= 0.91	0.91 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 2.09$	= 0.62	0.62 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.19 * 2.09$	= 0.25	0.25 m ³
残土処分			0.91 m ³
舗装版破碎・仮復舗装	$0.72 * 1.09$		0.78 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.78 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$0.78 * 0.30$	= 0.23	0.24 m ³
As塊・運搬処分	$0.78 * 0.05$		0.04 m ³
舗装版切断	$1.09 * 2$		2.18 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 1.09$	= 0.78	0.78 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P20-4~P22-1 (左-2)	3号	塩ビ桧	深さ 1.00 m	申請者	桧14
-----	-----------------------	----	-----	-----------	-----	-----

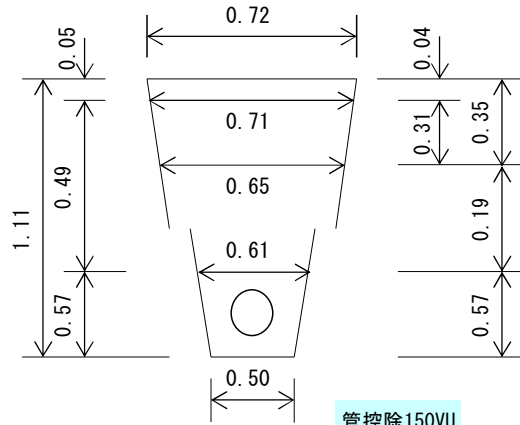


取付管長
L = 2.4 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

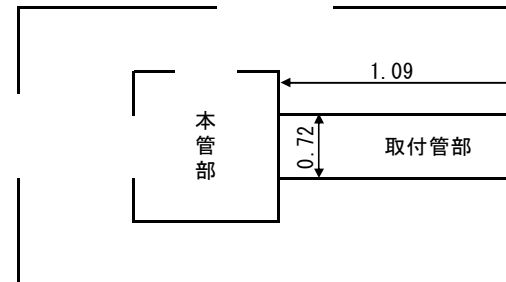
仮舗装厚	0.04
------	------



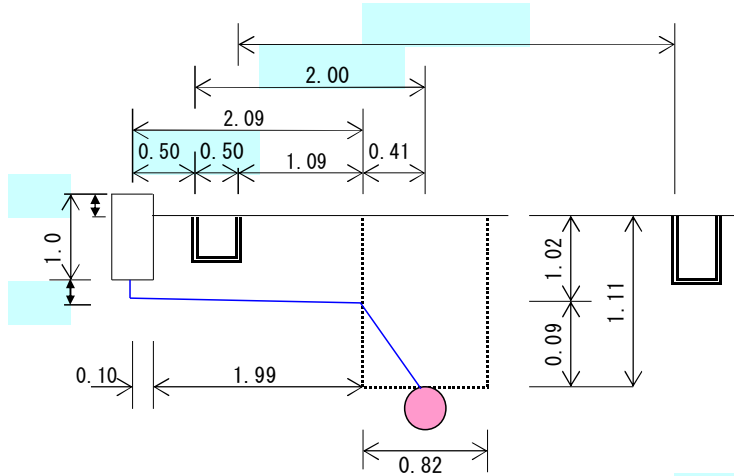
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.76 * 2.09$	= 0.91	0.91 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 2.09$	= 0.62	0.62 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.19 * 2.09$	= 0.25	0.25 m ³
残土処分			0.91 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 1.09$		0.78 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.78 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$0.78 * 0.30$	= 0.23	0.24 m ³
As塊処分	$0.78 * 0.05$		0.04 m ³
舗装版切断	$1.09 * 2$		2.18 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 1.09$	= 0.78	0.78 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P20-4~P22-1 (左-3)	3号	塩ビ桧	深さ 1.00 m	申請者	桧19
-----	-----------------------	----	-----	-----------	-----	-----

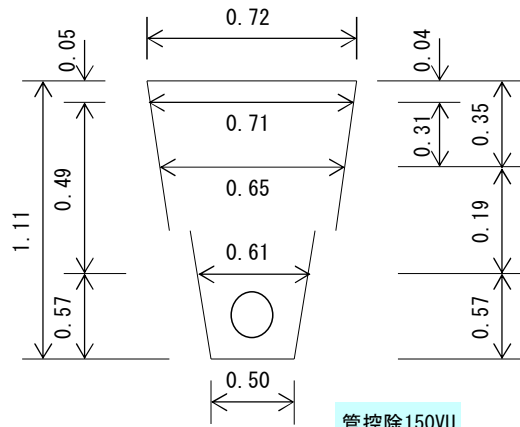


取付管長
L = 2.4 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

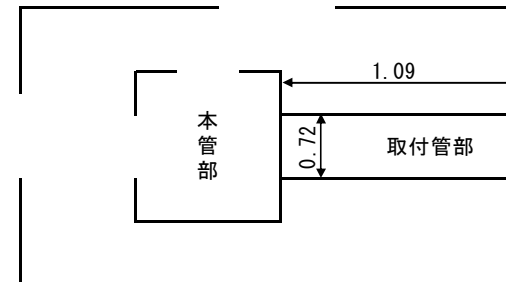
仮舗装厚	0.04
------	------



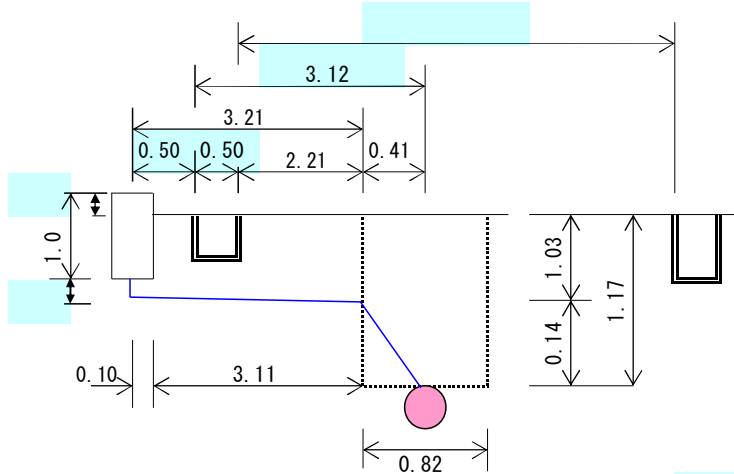
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.76 * 2.09$	= 0.91	0.91 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 2.09$	= 0.62	0.62 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.19 * 2.09$	= 0.25	0.25 m ³
残土処分			0.91 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 1.09$		0.78 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.78 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$0.78 * 0.30$	= 0.23	0.24 m ³
As塊処分	$0.78 * 0.05$		0.04 m ³
舗装版切断	$1.09 * 2$		2.18 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 1.09$	= 0.78	0.78 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P22-1~P22-2 (左-1)	3号	塩ビ樹	深さ 1.00 m	申請者	柵16
-----	-----------------------	----	-----	-----------	-----	-----

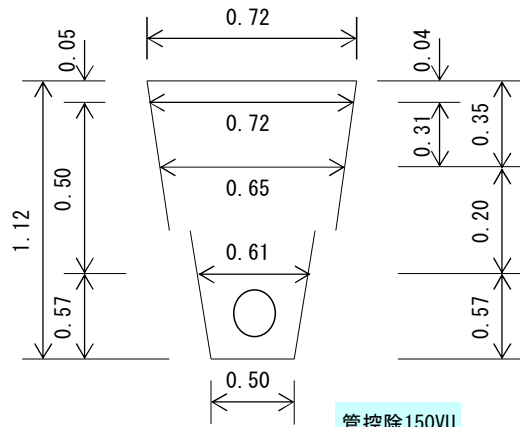


取付管長
L = 3.5 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

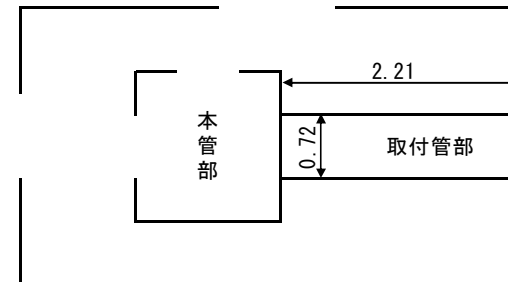
仮舗装厚	0.04
------	------



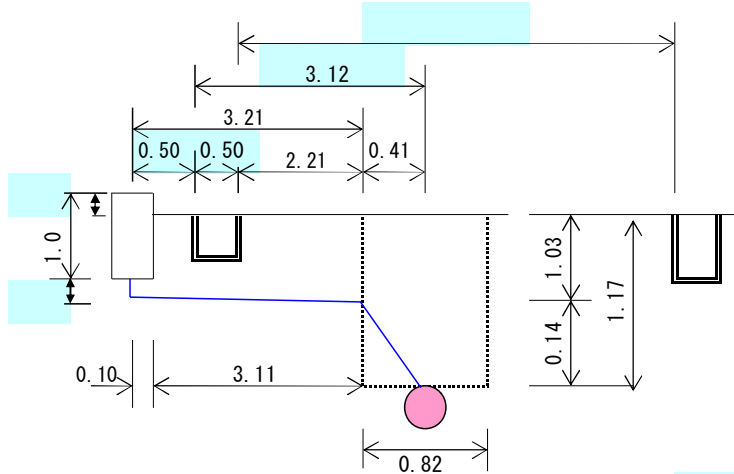
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 3.21$	= 1.42	1.42 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.21$	= 0.95	0.95 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 3.21$	= 0.40	0.40 m ³
残土処分			1.42 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 2.21$		1.59 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.59 * 0.01$	= 0.02	
BH0.1m3 本・取付管	$1.59 * 0.30$	= 0.48	0.50 m ³
As塊処分	$1.59 * 0.05$		0.08 m ³
舗装版切断	$2.21 * 2$		4.42 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 2.21$	= 1.59	1.59 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P22-1~P22-2 (左-2)	3号	塩ビ樹	深さ 1.00 m	申請者	柵17
-----	-----------------------	----	-----	-----------	-----	-----

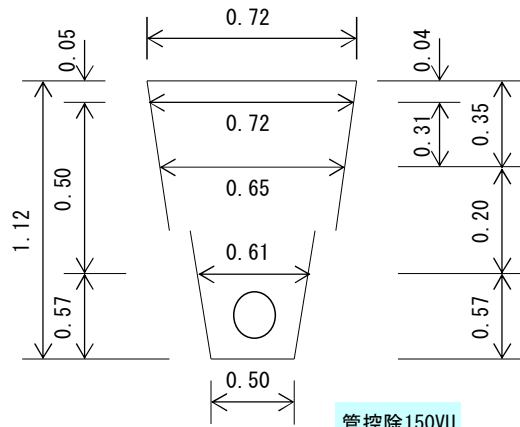


取付管長
L = 3.5 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

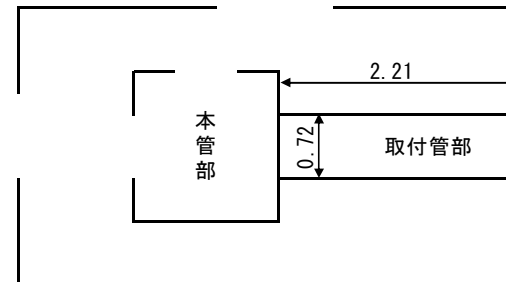
仮舗装厚	0.04
------	------



管控除150VU
0.02

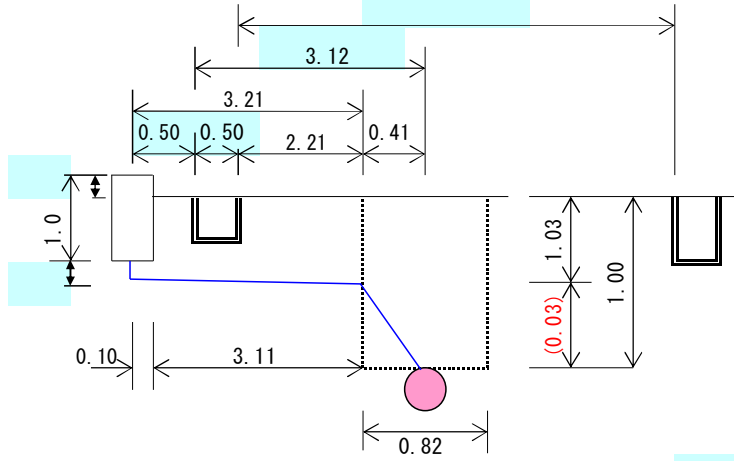
機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 3.21$	= 1.42	1.42 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.21$	= 0.95	0.95 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 3.21$	= 0.40	0.40 m ³
残土処分			1.42 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 2.21$		1.59 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.59 * 0.01$	= 0.02	
BH0.1m3 本・取付管	$1.59 * 0.30$	= 0.48	0.50 m ³
As塊処分	$1.59 * 0.05$		0.08 m ³
舗装版切断	$2.21 * 2$		4.42 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 2.21$	= 1.59	1.59 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P21-1~P22-1 (左-1)	3号	塩ビ樹	深さ	1.00 m	申請者	柵10
-----	-----------------------	----	-----	----	--------	-----	-----

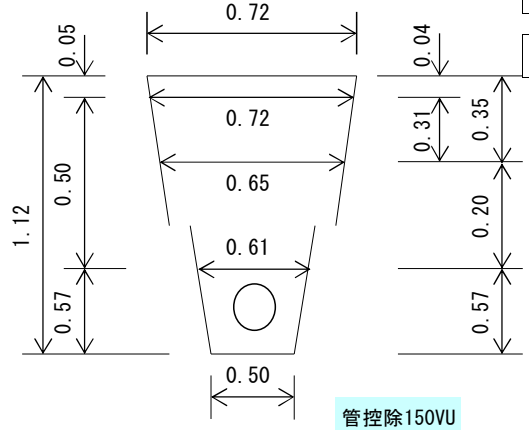
人孔付



取付管長
L = 3.1 m

VU	200
HP	

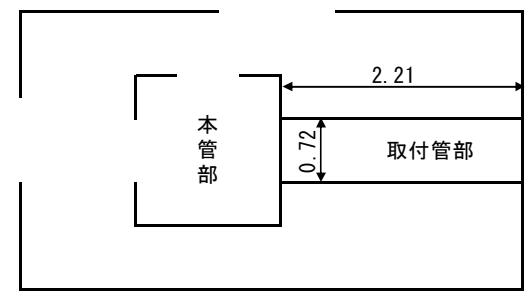
As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20
仮舗装厚	0.04



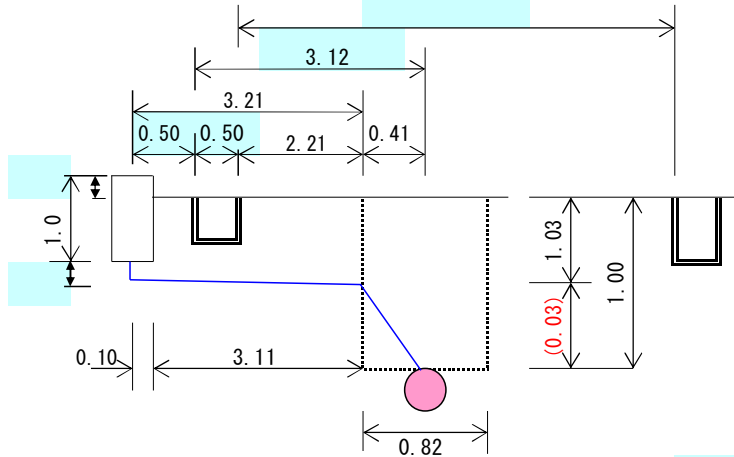
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 3.21$	= 1.42	1.42 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.21$	= 0.95	0.95 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 3.21$	= 0.40	0.40 m ³
残土処分			1.42 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 2.21$		1.59 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.59 * 0.01$	= 0.02	
BH0.1m3 本・取付管	$1.59 * 0.30$	= 0.48	0.50 m ³
As塊処分	$1.59 * 0.05$		0.08 m ³
舗装版切断	$2.21 * 2$		4.42 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 2.21$	= 1.59	1.59 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = 2.21 m



路線名	No. P21-1~P22-1 (左-2)	3号	塩ビ樹	深さ	1.00 m	申請者	柵11
-----	-----------------------	----	-----	----	--------	-----	-----



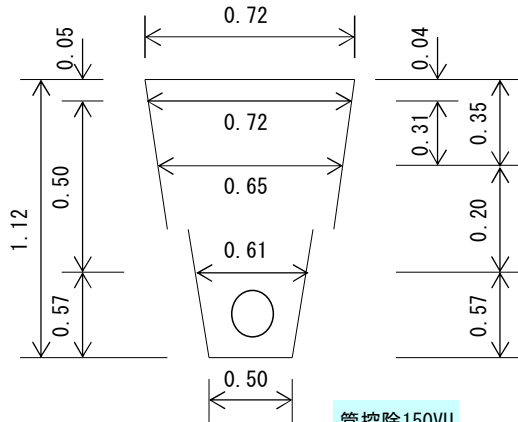
取付管長
L = 3.5 m

**

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

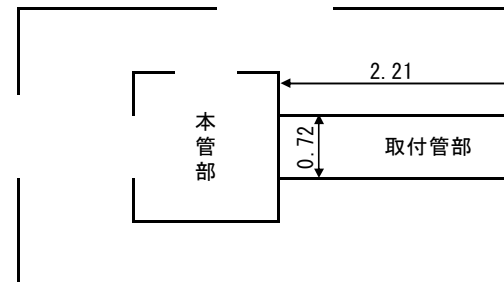
仮舗装厚	0.04
------	------



管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.77 * 3.21$	= 1.42	1.42 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.21$	= 0.95	0.95 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.20 * 3.21$	= 0.40	0.40 m ³
残土処分			1.42 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 2.21$		1.59 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.59 * 0.01$	= 0.02	
BH0.1m3 本・取付管	$1.59 * 0.30$	= 0.48	0.50 m ³
As塊処分	$1.59 * 0.05$		0.08 m ³
舗装版切断	$2.21 * 2$		4.42 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 2.21$	= 1.59	1.59 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



舗装工集計表-仮復旧							当初	
名 称	詳 細	本管布設時	取付管布設時				小 計	合 計
舗装版切断工	t=15cm As t=5cm	261.20 m	48.16 m				309.36	309.30 m
切断濁水处理	t=5cm	261.20 m	48.16 m				309.36	309.30 m
舗装版取壊	t=15cm以下 As t=5cm	111.02 m ²	17.33 m ²				128.35	128.40 m ²
路盤掘削工		33.30 m ³	5.39 m ³				38.69	38.70 m ³
ASガラ運搬工・処理		5.56 m ³	0.87 m ³				6.43	6.40 m ³
路盤ガラ運搬工・処理		33.30 m ³	5.39 m ³				38.69	38.70 m ³
仮復旧下層路盤工	RC-40 t= 20 cm	111.02 m ²	17.33 m ²				128.35	128.40 m ²
仮復旧上層路盤工	RM-40 t= 11 cm	111.02 m ²	17.33 m ²				128.35	128.40 m ²
仮復旧表層工	再生密粒度As t= 4 cm	111.02 m ²	17.33 m ²				128.35	128.40 m ²

海 老 名 市

AS・路盤ガラ計算書		本管布設時				当初		
路線 番号	舗装種別	延長 m	掘削幅 m	既設舗装厚 cm	取壊し・仮復旧面積 m ²	舗装版運搬		カッター工 m
						As m ³	路盤 m ³	
P20	3号復旧	14.80	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	12.58	0.63	3.77	29.60
P20	3号復旧	4.90	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	4.17	0.21	1.25	9.80
P20	3号復旧	21.80	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	18.53	0.93	5.56	43.60
P20	3号復旧	36.10	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	30.69	1.53	9.21	72.20
P22	3号復旧	36.40	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	30.94	1.55	9.28	72.80
P21	3号復旧	16.60	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	14.11	0.71	4.23	33.20
合計		130.60			111.02	5.56	33.30	261.20

面積計算書

本管布設時

当初

路線 番号	舗装種別	延長 m	掘削幅 m	仮復旧厚 碎石厚	復旧厚 cm	復旧面積 m ²	2号復旧(インター ロックングブロック)	3号復旧	4号復旧	5号復旧	6号復旧-1	6号復旧-2
							m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
P20	3号復旧	14.80	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	12.58		12.58				
P20	3号復旧	4.90	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	4.17		4.17				
P20	3号復旧	21.80	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	18.53		18.53				
P20	3号復旧	36.10	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	30.69		30.69				
P22	3号復旧	36.40	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	30.94		30.94				
P21	3号復旧	16.60	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	14.11		14.11				
合計		130.60						111.02				

面積計算書(表層)

測点	単距離	幅員	平均幅員	面積	舗装版切断		摘要
	m	m	m	m ²	縦断m	横断m	
P20-1		3.73				3.73	
P20-2	14.80	3.73	3.73	55.20			
P20-3	4.90	3.73	3.73	18.28			
P20-4	21.80	3.73	3.73	81.31			
P22-1	36.10	3.73	3.73	134.65			
P22-2	36.40	3.73	3.73	135.77			
P21-1		3.73	3.73				
P22-1	16.60	3.73	3.73	61.92		3.73	
隅切り等				12.86			
合計	130.60			500.00	0.00	7.46	

工 期 算 定

準備日数		20 日
標準工期（開削）	130.60 m × 29 日 / 100 m	38 日
工期 (猛暑日考慮雨休率)	38 ÷ 1.7 × 1.8	41 日
水替え工	38.00 日 / 1.7	23 日
舗装版切断	316 m ÷ 240 m/日	2 日
復旧日数	現場あたり 1 × 3	3 日
後片付け	施工路線 1 × 3 日	3 日
盆・正月	盆 3 日 正月 日	3 日
検査待機		14 日
合計	86 日 2捨3入7捨8入	85 日

標準工期

舗装切断+復旧

1日当り

交通整理員

(38 / 1.7 + 5) × 2

56 人

海 老 名 市

公共下水道41分区ほか1私道枝線工事
[36分区]

数 量 計 算 書

海老名市まちづくり部下水道課

数量総括表 (2/3)

上段: 当初数量
下段: 変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量
			人孔底部工	流出φ200	箇所	
			人孔底部工	流出φ200 (既設人孔)	箇所	1
			砕石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	
			インパットコンクリート工	18N/mm ²	m ³ / 箇所	0.160
			モルタル上塗り工	配合1:2 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.73
			可とう継手	φ200	箇所	1
			内副管	Φ200-Φ150	箇所	1
		組立0号人孔工				
			ブロック据付	H≤2.0m	箇所	1
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 (市型)T-14	組	1
			調整無収縮モルタル	5kg/cm (25kg/袋)	袋	2
			調整リング	H=150mm	個	1
			斜壁ブロック	H=600mm	個	1
			躯体ブロック	H=600mm	個	1
			底版ブロック	H=130mm	個	1
			人孔底部工	流出φ200	箇所	1
			砕石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	0.700
			インパットコンクリート工	18N/mm ²	m ³ / 箇所	0.100
			モルタル上塗り工	配合1:3 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.52
			可とう継手	φ200	箇所	1
			可とう継手	φ150	箇所	1
		小型マンホール工			箇所	
			小型マンホール(塩ビ製)	起点および中間形式 マンホール深さ2.0m 以下	箇所	
			防護蓋(内蓋、台座含む)	T-25	組	
	取付管及び ます工					
		管路土工				
			地山掘削	BH 0.13m ³	m ³	2
			路盤掘削	BH 0.13m ³	m ³	0.90

数量総括表 (2/3)

上段: 当初数量

下段: 変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量
			人孔底部工	流出φ200	箇所	
			人孔底部工	流出φ200 (既設人孔)	箇所	1
			碎石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	
			インパットコンクリート工	18N/mm2	m ³ / 箇所	0.160
			モルタル上塗り工	配合1:2 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.73
			可とう継手	φ200	箇所	1
			内副管	Φ200-Φ150	箇所	1
		組立0号人孔工				
			ブロック据付	H≤2.0m	箇所	1
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 (市型)T-14	組	1
			調整無収縮モルタル	5kg/cm (25kg/袋)	kg	35
			調整リング	H=150mm	個	1
			斜壁ブロック	H=600mm	個	1
			躯体ブロック	H=600mm	個	1
			底版ブロック	H=130mm	個	1
			人孔底部工	流出φ200	箇所	1
			碎石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	0.700
			インパットコンクリート工	18N/mm2	m ³ / 箇所	0.100
			モルタル上塗り工	配合1:3 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.52
			可とう継手	φ200	箇所	1
			可とう継手	φ150	箇所	1
		小型マンホール工			箇所	
			小型マンホール(塩ビ製)	起点および中間形式 マンホール深さ2.0m 以下	箇所	
			防護蓋(内蓋、台座含む)	T-25	組	
	取付管及び ます工					
		管路土工				
			地山掘削	BH 0.13m3	m3	2
			路盤掘削	BH 0.13m3	m3	0.90

数量総括表(3/3)

上段:当初数量
下段:変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量
			砂(RC-10)埋戻	機械	m3	1
			碎石(RC-40)埋戻	機械	m3	0.40
			発生土処理工		m3	2
			路盤材処理工		m3	0.90
		汚水ます設置工				
			汚水樹塩ビ製	φ200、H≤1.50m 横型	箇所	3
		取付管布設工				
			取付管布設 (塩ビ管取付け)	φ150VU 5~12m未満	箇所	2
			取付管布設 (人孔付け)	φ150VU 5~12m未満	箇所	1
	付帯工					
		仮復旧工				
		舗装撤去工	舗装版切断工	t=15cm以下	m	61
			切断濁水処理	t=5cm	m	61
			舗装版取壊	t=5cm	m2	25
			路盤掘削工	土工で計上	m3	
			ASガラ運搬工・処理		m3	1
			路盤ガラ運搬工・処理	土工で計上	m2	
		先行路盤工	仮復旧下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40)t=20cm	m2	25
			仮復旧上層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40)t=11cm	m2	24
			仮復旧路盤工	再生粒調碎石 (RC-40)t=21cm	m2	1
		仮舗装	仮復旧工	再生粗粒度As t=4cm	m2	25
		本復旧工				
			舗装版切断工	t=15cm以下	m	
			切断濁水処理	t=5cm	m	
			舗装版取壊	t=5cm	m	104
			ASガラ運搬工・処理		m	5
			表層工(3号)	再生密粒度t=5cm	m2	91
			表層工(2号)	再生密粒度t=5cm	m2	12
			不陸整正	補足材あり RM-40 t=4cm	m3	104
		仮設工	交通誘導員B		人・日	14

管布設工数量集計表		内径φ200VU管, 内径φ200RP管		当初			
路線延長	全 体	26.40 m		掘削工	バックホウ	山積0.28m ³	25.27 m ³
	φ 200 VU	26.40 m			バックホウ	山積0.45m ³	m ³
	φ 200 RP	m		残 土 量	25.27 m ³		
管体延長	全 体	25.57 m		埋戻工	RC-10 (ハックホウ)	φ 200VU 10.60 m ³	φ 200RP m ³ 全体 10.60 m ³
	φ 200 VU	25.57 m			RC-40 (ハックホウ)	φ 200VU 11.44 m ³	φ 200RP m ³ 全体 11.44 m ³
	φ 200 RP						m ³
基礎工	砂 基 礎	φ 200VU	2.16 m ³	山留工(アルミ矢板)	L = 2.00 m	m	
		φ 200RP	m ³		全体	2.16 m ³	
	基礎延長	φ 200VU	25.41 m		L = 2.50 m	m	
		φ 200RP	m	全体	25.41 m		
管材	硬質塩化ビニル管			L = 3.00 m	m		
	φ 200 VU	7 本		L = 3.50 m	m		
	曲管φ200	0°	本	15°	本	30°	本
	接着受口カラーφ200			L = 4.00 m	m		
	マンホール用可とう継手上流用			1 個	m		
マンホール用可とう継手下流用			1 個	m			
副管用マンホール継手			本	3 段	m		
	L=1.0m						

管布設・土工数量計算表

管径 φ 200 VU

当初

人孔番号 路線番号	スパン 延長 L m	人孔 減長 m	管体 延長 m	基礎 減長 m	基礎 延長 L' m	掘削深		掘削幅 W m	舗装構成	掘削土量 バックホウ		埋戻し土量			残土量 m ³
						上流 下流	平均 H			0.28m ³	0.45m ³	RC-40 バックホウ	RC-10 バックホウ	砂基礎	
						m	m			m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	
P5-1 ~ P5-1+24.8 P5	24.80	0.83	23.97	0.16	23.81	1.47 1.46	1.47	0.85	3号復旧	23.61		10.62	9.96	2.02	23.61
P5-1+24.8 ~ 9036-1-1 P5	1.60		1.60		1.60	1.47 1.46	1.47	0.85	2号復旧 (乗入)	1.66		0.82	0.64	0.14	1.66
合計	26.40	0.83	25.57	0.16	25.41					25.27		11.44	10.60	2.16	25.27

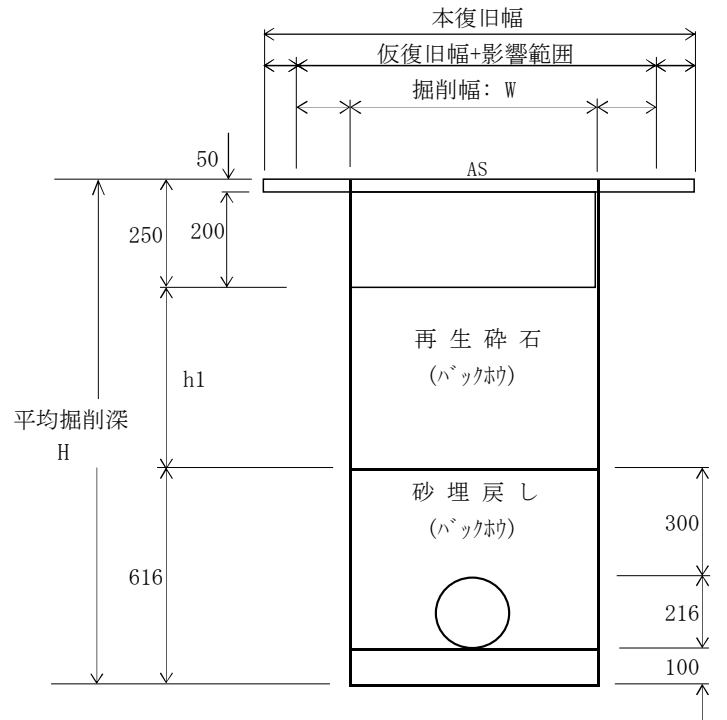
土工数量計算書

φ200VU 2号復旧(歩道) 切下 As透水性舗装

当初

詳細図

数量計算



VU φ 200
 管控除分 $0.216^2 \times \pi/4 = 0.037 \text{ m}^2$

延長 : L

平均掘削深 : H

① 掘削土量 : $W \times (H - 0.250) \times L$

② RC-40埋戻し (パック材+タンパ)

: $W \times \{H - (0.250 + 0.616)\} \times L$

③ RC-10埋戻し (パック材+タンパ)

($W \times 0.516 - 0.037$) $\times L$

基礎延長 : L'

④ 砂基礎 : ($W \times 0.100$) $\times L'$

土工数量計算書

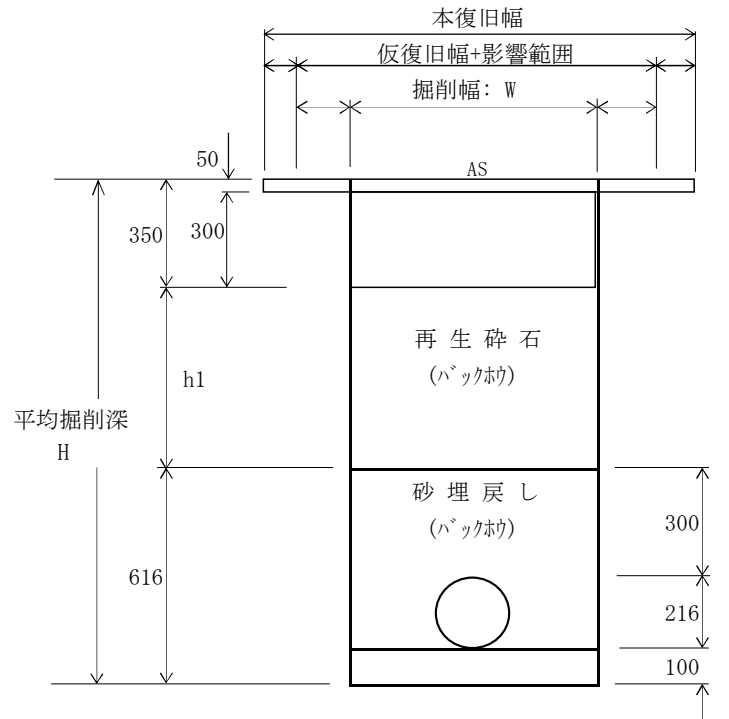
φ200VU 3号復旧(簡易)

As舗装

当初

詳細図

数量計算



VU φ 200
 管控除分 $0.216^2 \times \pi/4 = 0.037 \text{ m}^2$

延長 : L

平均掘削深 : H

① 掘削土量 : $W \times (H - 0.350) \times L$

② RC-40埋戻し (ハックホ+タンバ)

: $W \times \{H - (0.350 + 0.616)\} \times L$

③ RC-10埋戻し (ハックホ+タンバ)

($W \times 0.516 - 0.037$) $\times L$

基礎延長 : L'

④ 砂基礎 : $(W \times 0.100) \times L'$

VU φ200mm

管 渠 数 量 計 算 書

当初

路線 番号	人 孔 番 号	管 径 (mm)	人 孔 間 延 長 (m)	人 孔 に よ る 減 長 (m)	管 渠 延 長 (m)	管 渠 数 量														備 考				
						ゴム輪受口片受け直管			マンホール用 可とう継手 (上流)	マンホール用 可とう継手 (下流)	副管用 マンホール継手 L=1.0m 本	VU直管 控除長 (m)	曲管部材 布設延長 (軸中心) (m)	曲管部材 砂基礎 (m3)	曲管 φ200			接着受口 カラー φ200 個						
						控除(m)	L=4.0m 延長(m)	本	個	個	本	(m)	(m)	(m3)	0° 本	15° 本	30° 本	個						
P5	P5-1	200	24.80	0.83	23.97																			
	P5-1+24.8						23.97	6	1															
P5	P5-1+24.8	200	1.60		1.60																			
	9036-1-1						1.60	1	1															
合 計								7	1	1														

1 号組立マンホール設置工					当初	
箇所数		箇所	直壁ブロック	H= 1500 mm	個	
ブロック据付	~ 3 m	箇所	躯体ブロック	H= 1800 mm	個	
	3 ~ 4 m	箇所		H= 600 mm	個	
	4 ~ 5 m	箇所		H= 900 mm	個	
人孔鉄蓋	海老名市型標準鉄蓋	T-14 組		H= 1200 mm	個	
		T-25 組		H= 1500 mm	個	
	海老名市型転落防止梯子付	T-14 組		H= 1800 mm	個	
		T-25 組				
	調整無収縮モルタル	5kg/cm	k g			
調整リング	H= 50 mm	個	底版	H= 130 mm	個	
	H= 100 mm	個		流入管削孔	φ 150 VU	箇所
	H= 150 mm	個			φ 200 VU (2号人孔)	箇所
斜壁ブロック	H= 300 mm	個	φ 200 VU (1号人孔)		1 箇所	
	H= 450 mm	個	φ 200 VP	箇所		
	H= 600 mm	個	標準 流出φ200	箇所		
直壁ブロック	H= 300 mm	個	人孔底部工	モルタル上塗り 1箇所当り	0.739 m ²	
	H= 600 mm	個		コンクリート(18-8-25 (20) BB)	0.160 m ³	
	H= 900 mm	個		基礎碎石(RC-40 t=20cm)	0.950 m ²	
	H= 1200 mm	個	人孔底部工 既存人孔	標準 流出φ200	1 箇所	
		モルタル上塗り 1箇所当り		0.739 m ²		
			コンクリート(18-8-25 (20) BB)	0.160 m ³		
			基礎碎石(RC-40 t=20cm)	- m ²		
			可とう継手	φ 200 VU (1号人孔)	1 箇所	

副管取付工数量計算書(内副管)

600mm以下は副管無し

(1箇所当り)

副管 タイプ	取付管		副管		平均 副管高 (m)	箇所数 (箇所)	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量									
	管種	管径 (mm)	管種	管径 (mm)															
標準	VU	200	VU	150	1.090	1	平均副管高	(1.090) / 1 箇所 = 1.090	1.090 m/箇所										
<p style="text-align: center;">固定バンド設置組数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>落差 (m)</th> <th>固定バンド (組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.6~1.0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1.0~2.3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>2.3~3.8</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3.8~5.3</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>							落差 (m)	固定バンド (組)	0.6~1.0	1	1.0~2.3	2	2.3~3.8	3	3.8~5.3	4	内副管用 可とう継手	φ200-φ150 (省スペース型)	1 個/箇所
							落差 (m)	固定バンド (組)											
							0.6~1.0	1											
							1.0~2.3	2											
							2.3~3.8	3											
3.8~5.3	4																		
ブレンエント直管	φ200	H - (h1 + h2) 1.090 - (0.230 + 0.200/2 + 0.245) = 0.515	0.515 m/箇所 0.2 本																
固定バンド	φ200用	ケミカルアンカー取付	3 個/箇所																
90度曲管	φ200用		1 個/箇所																
削 孔	φ200	既設1号組立人孔	1 箇所/箇所																

1号組立マンホール底部工数量計算書(本管径φ200)

(1箇所当り)

略 図	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量
	<p>砕石基礎工</p> <p>インバートコンクリート工</p> <p>モルタル上塗り工</p>	<p>RC-40 t=20cm</p> <p>18N/mm²</p> <p>配合 1:2 厚さ 2cm</p>	$\pi/4 \times 1.100^2 = 0.950$ $\pi/4 \times 0.900^2 \times (0.170 + 0.200/2 + 0.008/2) - \pi/4 \times 0.200^2 \times 0.900 \times 1/2 + \pi/4 \times 0.900^2 \times 0.008 = 0.160$ $\pi/4 \times 0.900^2 + \pi \times 0.200 \times 1/2 \times 0.900 - 0.200 \times 0.900 = 0.739$	<p>0.950 m²/箇所</p> <p>0.160 m³/箇所</p> <p>0.739 m²/箇所</p>

0号組立マンホール設置工				当初		
箇所数		1箇所	直壁ブロック	H= 1500 mm	個	
ブロック据付	～ 2 m	1箇所	躯体ブロック	H= 1800 mm	個	
	2 ～ 3 m	箇所		H= 600 mm	1 個	
	3 ～ 5 m	箇所		H= 900 mm	個	
人孔鉄蓋	海老名市型 標準鉄蓋	T-14		1組	H= 1200 mm	個
		T-25		組	H= 1500 mm	個
	海老名市型 転落防止梯子付	T-14	組	H= 1800 mm	個	
		T-25	組			
	調整無収縮 モルタル	5kg/cm	35 kg			
調整リング	H= 50 mm	個	底板	H= 130 mm	1 個	
	H= 100 mm	個		流入管削孔	φ 150 VU	1 箇所
	H= 150 mm	1 個			φ 200 VU (0号人孔)	箇所
斜壁ブロック	H= 300 mm	個		φ 200 VP	箇所	
	H= 450 mm	個	人孔底部工	標準 流出φ200 モルタル上塗り 1箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm)	1 箇所 0.527 m ² 0.109 m ³ 0.709 m ²	
	H= 600 mm	1 個		標準 流出φ300 モルタル上塗り 1箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm)	箇所 m ² m ³ m ²	
H= 300 mm	個	可とう継手		φ 200 VU (0号人孔)	1 箇所	
H= 600 mm	個					
直壁ブロック	H= 900 mm	個				
	H= 1200 mm	個				

0号組立マンホール材料表

当初

路線 番号	マンホール 番号	マンホール 深さ m	底版 個	躯体ブロック					直壁ブロック					斜壁ブロック			調整リング			調整 高 mm	人孔蓋		削孔			底部工 箇所	継手 個	副管 H		
				60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	45 個	60 個	50 個	100 個		150 個	T14 組	T25 組	150 箇所	200 箇所				300 箇所	
P5	P5-1	1.360	1	1												1			1	70	1		1				1	1		
計			1	1												1			1	70	1		1				1	1		

0号組立マンホール底部工数量計算書(本管径φ200)

(1箇所当り)

略 図	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量
	<p>砕石基礎工</p> <p>インバートコンクリート工</p> <p>モルタル上塗り工</p>	<p>RC-40 t=20cm</p> <p>18N/mm²</p> <p>配合 1:2 厚さ 2cm</p>	$\pi/4 \times 0.950^2 = 0.709$ $\pi/4 \times 0.750^2 \times (0.170 + 0.200/2 + 0.008/2) - \pi/4 \times 0.200^2 \times 0.750 \times 1/2 + \pi/4 \times 0.750^2 \times 0.02 = 0.109$ $\pi/4 \times 0.750^2 + \pi \times 0.200 \times 1/2 \times 0.750 - 0.200 \times 0.750 = 0.527$	<p>0.709 m²/箇所</p> <p>0.109 m³/箇所</p> <p>0.527 m²/箇所</p>

汚水柵設置及び取付管工数量集計表

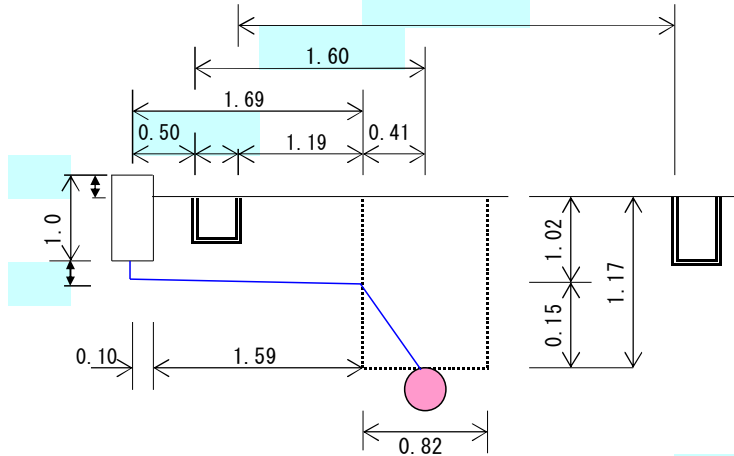
取付管	本管種V U 箇所数	2	箇所	塩ビ管	ゴム輪受口片受管 φ150*4000	6.5	m	÷	4	=	1.6	本
	平均長	3.3	m		プレーンエンド直管 φ200*4000	1.0	m	÷	4	=	0.3	本
	本管種HP OR MH 箇所数	1	箇所	掘削 埋戻	機械掘削 ハック材	0.10	2.28					m³
	平均長	3.3	m		再生砂 (ハック材)	0.10	1.73					m³
	さや管工 (φ200)	3	箇所		再生砕石(RC-40)	0.10	0.44					m³
汚水柵	塩ビ柵	3	箇所	発生土								
	塩ビ柵 (ドロップ)		箇所	残土量	0.10	2.28					m³	
				舗装版破碎	0.10	3.06					m²	
硬質塩化ビニール管	可とう支管 塩ビ管φ150*90	2	個	路盤掘削	0.10	0.95					m³	
	可とう継手 φ150	1	個	捨場	土砂	0.10	2.28					m³
			個		AS	0.10	0.15					m³
			個		路盤	0.10	0.95					m³
			個	仮復旧	3.06					m²		
			個	舗装切断	8.66					m		
											m²	
											m²	
											m²	
											m²	
											m²	

汚水柵及び取付管工

路線名	家名	掘削 機械	埋戻				残土		取壊し		カッター t= 20 cm 以下	取付管長	舗装										
			RC10	RC40	発生土	土砂	As塊	As盤	路盤	アスコン				路盤工									
										仮復旧			■	■	■	RM-40			RC-40				
																t= 10 cm	t= 15 cm	t= 35 cm	t= 20 cm	t= 30 cm	t= 25 cm		
m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ²	m ²	m ²	m ²	m	m	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²			
P5-1~ No. P9036-1-1 (左)	66	0.74	0.50	0.20			0.74	0.04	0.86	0.27	2.38	1.60	0.86					0.86			0.86		
P5-1~ No. P9036-1-1 (左)	67	0.77	0.61	0.12			0.77	0.06	1.10	0.34	3.14	2.50	1.10					1.10			1.10		
P5-1~ No. P9036-1-1 (左)	68	0.77	0.61	0.12			0.77	0.06	1.10	0.34	3.14	2.40	1.10					1.10			1.10		
小計		2.28	1.73	0.44			2.28	0.15	3.06	0.95	8.66	6.50	3.06					3.06			3.06		
合計		2.28	1.73	0.44			2.28	0.15	3.06	0.95	8.66	6.50	3.06					3.06			3.06		

路線名	No. P5-1~P9036-1-1 (左)	3号	塩ビ樹	深さ	1.00 m	申請者	66
-----	------------------------	----	-----	----	--------	-----	----

人孔付

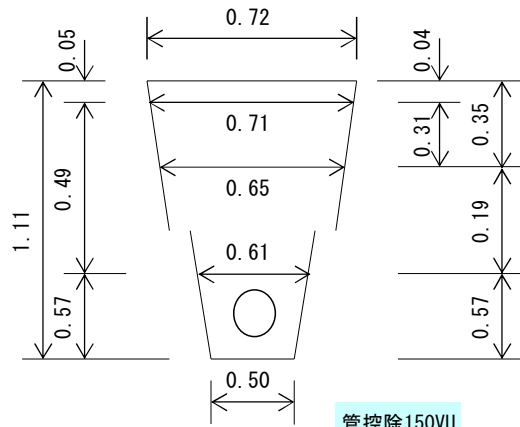


取付管長
L = 1.6 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

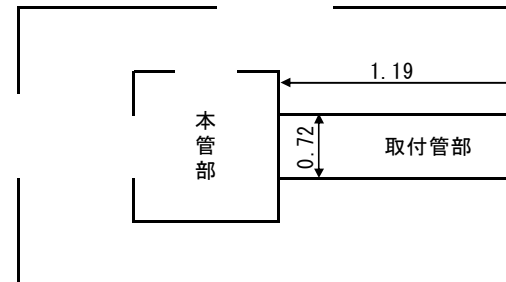
仮舗装厚	0.04
------	------



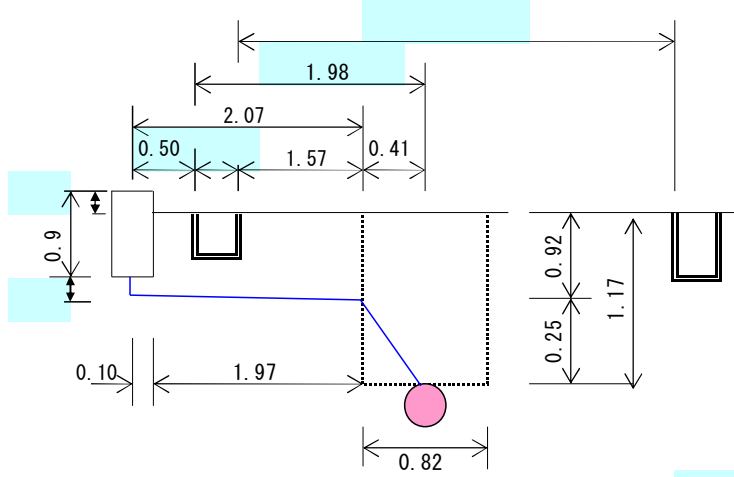
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.65 + 0.50) \div 2 * 0.76 * 1.69$	= 0.74	0.74 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 1.69$	= 0.50	0.50 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.65 + 0.61) \div 2 * 0.19 * 1.69$	= 0.20	0.20 m ³
残土処分			0.74 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 1.19$		0.86 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.86 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$0.86 * 0.30$	= 0.26	0.27 m ³
As塊処分	$0.86 * 0.05$		0.04 m ³
舗装版切断	$1.19 * 2$		2.38 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.72 * 1.19$	= 0.86	0.86 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



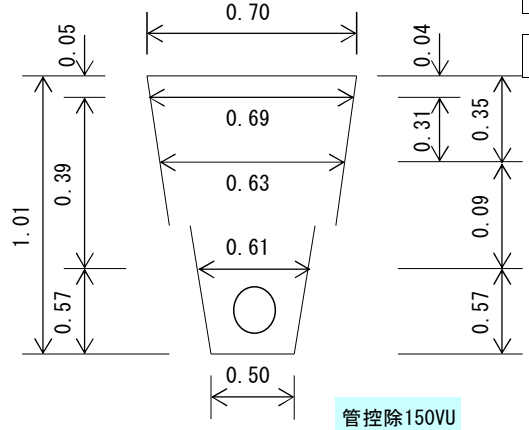
路線名	No. P5-1~P9036-1-1 (左)	3号	塩ビ樹	深さ 0.90 m	申請者	67
-----	------------------------	----	-----	-----------	-----	----



取付管長
L = 2.5 m

VU	200
HP	

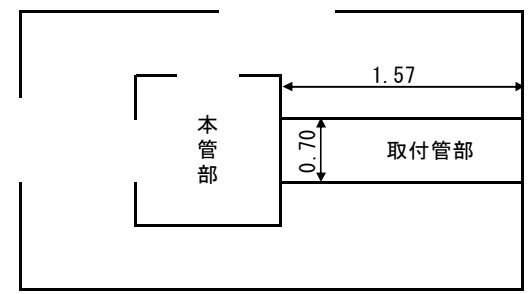
As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20
仮舗装厚	0.04



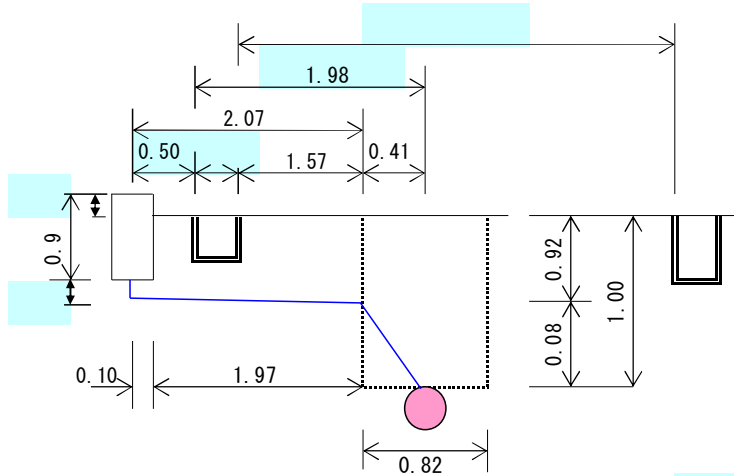
管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.63 + 0.50) \div 2 * 0.66 * 2.07$	= 0.77	0.77 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 2.07$	= 0.61	0.61 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.63 + 0.61) \div 2 * 0.09 * 2.07$	= 0.12	0.12 m ³
残土処分			0.77 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.70 * 1.57$		1.10 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.10 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$1.10 * 0.30$	= 0.33	0.34 m ³
As塊処分	$1.10 * 0.05$		0.06 m ³
舗装版切断	$1.57 * 2$		3.14 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.70 * 1.57$	= 1.10	1.10 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



路線名	No. P5-1~P9036-1-1 (左)	3号	塩ビ樹	深さ	0.90 m	申請者	68
-----	------------------------	----	-----	----	--------	-----	----



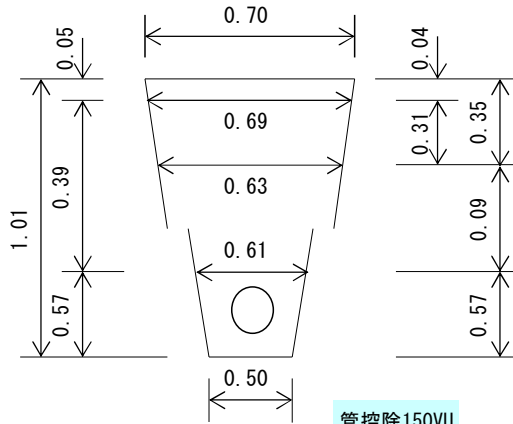
取付管長
L = 2.4 m

**

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

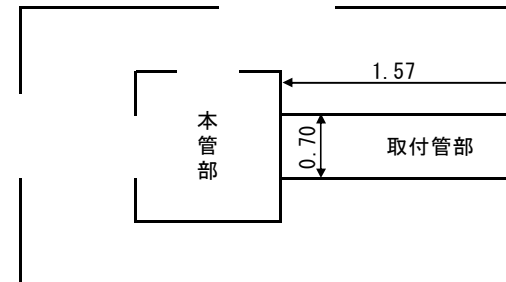
仮舗装厚	0.04
------	------



管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)			
BH0.1m3 (取付部)	$(0.63 + 0.50) \div 2 * 0.66 * 2.07$	= 0.77	0.77 m ³
再生砂 (本管部)			
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 2.07$	= 0.61	0.61 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)			
(RC-40) (取付部)	$(0.63 + 0.61) \div 2 * 0.09 * 2.07$	= 0.12	0.12 m ³
残土処分			0.77 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.70 * 1.57$		1.10 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.10 * 0.01$	= 0.01	
BH0.1m3 本・取付管	$1.10 * 0.30$	= 0.33	0.34 m ³
As塊処分	$1.10 * 0.05$		0.06 m ³
舗装版切断	$1.57 * 2$		3.14 m
先行復旧面積 (本管部)			
(取付部)	$0.70 * 1.57$	= 1.10	1.10 m ²
表層面積	*		

本復旧幅 W = [redacted] m



舗装工集計表-仮復旧							当初	
名 称	詳 細	本管布設時	取付管布設時				小 計	合 計
舗装版切断工	t=5cm As	52.80 m	8.66 m				61.46	61.40 m
切断濁水处理	t=5cm	52.80 m	8.66 m				61.46	61.40 m
舗装版取壊	t=15cm以下 As t=5cm	22.44 m ²	3.06 m ²				25.50	25.50 m ²
路盤掘削工		6.59 m ³	0.95 m ³				7.54	7.50 m ³
ASガラ運搬工・処理		1.12 m ³	0.15 m ³				1.27	1.30 m ³
路盤ガラ運搬工・処理		6.59 m ³	0.95 m ³				7.54	7.50 m ³
仮復旧下層路盤工	RC-40 t= 20 cm	22.44 m ²	3.06 m ²				25.50	25.50 m ²
仮復旧上層路盤工	RM-40 t= 11 cm	21.08 m ²	3.06 m ²				24.14	24.10 m ²
仮復旧路盤工	RC-40 t= 21 cm	1.36 m ²	m ²				1.36	1.40 m ²
仮復旧工	再生密粒度As t= 4 cm	22.44 m ²	3.06 m ²				25.50	25.50 m ²

AS・路盤ガラ計算書		本管布設時				当初		
路線 番号	舗装種別	延長 m	掘削幅 m	既設舗装厚 cm	取壊し・仮復旧面積 m ²	舗装版運搬		カッター工 m
						As m ³	路盤 m ³	
P5	3号復旧	24.80	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	21.08	1.05	6.32	49.60
P5	2号復旧(乗入)	1.60	0.85	As t= 5 路盤 t= 20	1.36	0.07	0.27	3.20
合計		26.40			22.44	1.12	6.59	52.80

面積計算書

本管布設時

当初

路線 番号	舗装種別	延長 m	掘削幅 m	仮復旧厚 碎石厚	復旧厚 cm	復旧面積 m ²	2号復旧 (乗入)	3号復旧	4号復旧	5号復旧	6号復旧-1	6号復旧-2
							m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
P5	3号復旧	24.80	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	21.08		21.08				
P5	2号復旧 (乗入)	1.60	0.85	As t= 4 路盤 t= 21	t= 4 cm	1.36	1.36					
合計		26.40					1.36	21.08				

面積計算書(表層 t=5cm 再生密粒度)

測 点	単距離	幅員	平均幅員	面 積	舗装版切断		摘 要
	m	m	m	m ²	縦断m	横断m	
P5-1		3.77					
P5-1+24.8	24.30	3.77	3.77	91.61			
			3.77	0.00			
合計	24.30			91.61	0.00	0.00	

面積計算書(表層 t=5cm 再生密粒度)

測 点	単距離	幅員	平均幅員	面積	舗装版切断		摘 要
	m	m	m	m ²	縦断m	横断m	

面積計算書(表層 t=5cm 開粒度)

測 点	単距離	幅員	平均幅員	面積	舗装版切断		摘 要
	m	m	m	m ²	縦断m	横断m	
P5-1+24.8		7.90					
9036-1-1	1.60	7.90	7.90	12.64			
			7.90	0.00			
合計	1.60			12.64	0.00	0.00	

工 期 算 定

準備日数		20 日
標準工期（開削）	26.40 m × 29 日 / 100 m	8 日
工期 (猛暑日考慮雨休率)	8 ÷ 1.7 × 1.8	9 日
水替え工	8.00 日 / 1.7	5 日
舗装版切断	61 m ÷ 240 m/日	1 日
復旧日数	現場あたり 1 × 1	1 日
後片付け	施工路線 1 × 3 日	3 日
盆・正月	盆 3 日 正月 日	3 日
検査待機		14 日
合計	51 日 2捨3入7捨8入	50 日

標準工期

舗装切断+復旧

1日当り

交通整理員

(8 / 1.7 + 2) × 2

14 人

全 体 工 期 算 定

準備日数			20 日
標準工期（開削）	41分区	36分区	46 日
	130.6 m × 29 日 / 100 m	26.4 m × 29 日 / 100 m	
工期 (猛暑日考慮雨休率)	46 ÷ 1.7 × 1.8		49 日
水替え工	41分区	36分区	28 日
	38 日 / 1.7 日 = 23 日	8 日 / 1.7 日 = 5 日	
舗装版切断	41分区	36分区	3 日
	316 m ÷ 240 m/日	61 m ÷ 240 m/日	
復旧日数	41分区	36分区	4 日
	1 × 3 日	1 × 1 日	
後片付け	41分区	36分区	6 日
	1 × 3 日	1 × 3 日	
盆・正月	盆 3 日 正月 日		3 日
検査待機			14 日
合計	99 日 2 捨 3 入 7 捨 8 入		100 日